

別 表

遺構； 別表 1 ～ 7

遺物； 別表 8 ～ 13

別  
表

別 表 1			

M 24－S I 127		府中DC化計画	
図面 2，図版 6			
建物	グ リ ッ ド ブ ラ ン 主 軸 規 模  竈 壁 ピ ッ ト 周 溝  床 掘 り 方 備 考	M 24（12・13，14・15）区。 方形？ N－93°－W。 南北 1.78(2.12) 以上×東西 2.10 m。 西壁中央南寄り。下欄参照。 高さ最大 32 cm。やや斜めに立ち上る。 床面より 1 基。 巡る。幅 12～20・深さ 1～16 cm。 ほぼ全面貼り床。 粗くやや起伏がある。 建物東側は調査地区外に位置する。	
	位 置 用 材 中 央 部 軸 長 壁 掘 り 込 み 床 掘 り 込 み 奥 壁 煙 道 両 袖 部 内 幅 内 方 張 り 出 し 火 床	西壁中央南寄り。 白色砂質粘土。 114（204）cm。 U字形に 105 cm。 不定長方形に 19 cm。 42°（掘り方も同じ）で立ち上る。 外方へ 38 cm煙道が延びる。 20 cm。 左 0，右 0 cm。 建物床面とほぼ同じ。	竈備考

M 24－S I 128			府中DC化計画	
図面 3～6，図版 7・8				
建物	グ   リ   ッ   ド	M 24（9～11，6～8）区。		
	ブ   ラ   ン	方形。		
	主            軸	N－91.5°－E。		
	規            模	南北 3.62(3.88) × 東西 4.38（4.80）m。		
	竈	竈 A：北壁中央東寄り。  竈 B：東壁南寄り。下欄参照。		
	炉	建物中心からやや北西寄り。下欄参照。		
	壁	高さ最大 40 cm。斜めに立ち上る。		
	ピ        ツ        ト	床面より 5 基、床下より 25 基。		
	周            溝	全周する。幅 16～30・深さ 2～20 cm。		
	床	ほぼ全面貼り床。西側と外周部は軟弱。		
掘        り        方	粗く起伏がある。			
備            考	建物南壁中央部は攪乱に切られる。			
竈 A	位            置	北壁中央東寄り。		竈 A 備考
	用            材	白色砂質粘土。		
	中 央 部 軸 長	80（136）cm。		
	壁 掘 り 込 み	U字形に 49 cm。		
	床 掘 り 込 み	不定形に 20 cm。		
	奥            壁	38°（掘り方は 7°～38°）で立ち上る。		
	煙            道	不明。		
	両 袖 部 内 幅	40 cm。		
	内 方 張 り 出 し	左 0，右 14 cm。		
火            床	建物床面とほぼ同じ。			
竈 B	位            置	東壁南寄り。		竈 B 備考
	用            材	白色砂質粘土。		
	中 央 部 軸 長	130（174）cm。		
	壁 掘 り 込 み	V字形に 71 cm。		
	床 掘 り 込 み	不定長方形に 23 cm。		
	奥            壁	36°（掘り方は 11°～38°）で立ち上る。		
	煙            道	外方へ 40 cm煙道が延びる。		
	両 袖 部 内 幅	46 cm。		
	内 方 張 り 出 し	左 35，右 16 cm。		
火            床	前部～中央部は建物床面とほぼ同じだが、奥壁部分は 10 cm低い。			
炉	位            置	建物中心からやや北西寄り。		炉 備考
	ブ        ラ        ン	不定形。		
	規            模	南北 32～88 × 東西 125～176 × 深さ 3～11 cm。		
	方            位	不明。		
	充        填        土	中心部に焼土と周辺には白色砂質粘土と炭が集中する。		
	火            床	床面とほぼ同じ。地床炉。		
P   1	位            置	竈 B の南。		P   1 備考
	ブ        ラ        ン	不定楕円形。		
	規            模	長軸 134 × 短軸 110 × 深さ 7～14 cm。		
	方            位	N－86°－W。		
土坑状のピット内からは須恵器・土師器片が多数出土。竈 B 構築以前の貯蔵穴とみられる。				

M 24 - S I 129		府中D C 化計画		
図面 7 ・ 8 , 図版 9				
建 物	グ リ ッ ド	M 24 ( 6 ～ 8 , 3 ・ 4 ) 区。		
	プ ラ ン	方形？		
	主 軸	N - 89° - E。		
	規 模	南北 1.52(1.81) 以上×東西 3.08 (3.28) m以上。		
	竈 壁	東壁中央？ 下欄参照。 高さ最大 44 cm。斜めに立ち上る。		
	ピ ッ ト	床下より 6 基。		
	周 溝	断続的に巡る。幅 16 ～ 22 ・ 深さ 5 ～ 11 cm。		
	床	軟弱で不明瞭。		
	掘 り 方	全体を浅く平坦に掘り込む。		
備 考	東側・南側（竈含む）は調査地区外。西壁の一部を攪乱に切られる。西壁近くの床面上から石銚巡方が出土。			
竈	位 置	東壁中央？	竈備考	竈南側は調査地区外に位置する。焚口の遺存規模は南北 16 以上×東西 64 cm。
	用 材	白色砂質粘土。		
	中 央 部 軸 長	118 (98) cm以上。		
	壁 掘 り 込 み	コ字形？に 44 cm以上。		
	床 掘 り 込 み	箱型に 14 ～ 36 cm。		
	奥 壁	27° （掘り方は 43 ～ 90° ）で立ち上る。		
	煙 道	不明。		
	両 袖 部 内 幅	25 cm以上。		
	内 方 張 り 出 し	左 16 cm, 右不明。		
	火 床	建物床面とほぼ同じ。		

M 24 - S I 130		府中D C 化計画		
図面 9 ～ 11, 図版 10 ・ 11				
建 物	グ リ ッ ド	M 24 ( 7 ・ 8, 6 ・ 7 ) 区。		
	プ ラ ン	方形。		
	主 軸	N - 90° - W。		
	規 模	拡張後 ( 上層周溝 ) : 南北 3. 60 ( 4. 00 ) × 東西 2. 99 ( 3. 40 ) m。 拡張前 ( 下層周溝 ) : 南北 3. 52 × 東西 2. 68 m。		
	竈 壁	西壁中央。下欄参照。 高さ最大 床 1 : 64 cm。床 2 : 68 cm。斜めに立ち上る。		
	ピ ット	上層の床より 3 基、掘り方から 10 基。		
	周 溝	全周する。上層周溝 : 幅 12 ～ 33 ・ 深さ 12 ～ 20 cm。下層周溝 : 幅 22 ～ 36 ・ 深さ 12 ～ 16 cm。		
	床	全面貼り床 ( 上層 ・ 下層とも ) 。		
	掘 り 方	全体を浅く平坦に掘り込む。		
備 考	上層床面北側のピットとその周辺から、土師器坏が 3 点、覆土中から墨書土器が 1 点出土。			
竈	位 置	西壁中央。	竈 備 考	煙道部からは、土師器甕が 4 個入子状態で出土。また火床中心部には、支脚として使用した土師器小型甕が積み重なった状態で出土。焚口の遺存規模は南北 65 × 東西 63 cm。支脚土器内の充填土を分析する。第 4 章を参照。
	用 材	白色砂質粘土、土師器甕。		
	中央部軸長	187 ( 183 ) cm。		
	壁掘り込み	凸字形に 140 cm。		
	床掘り込み	方形に 12 cm。		
	奥 壁	10 ～ 22° ( 掘り方は 20° ) で立ち上る。		
	煙 道	外方へ 110 cm 煙道が延びる。		
	両袖部内幅	66 cm。		
	内方張り出し	左 32, 右 27 cm。		
火 床	建物床面とほぼ同じ。			

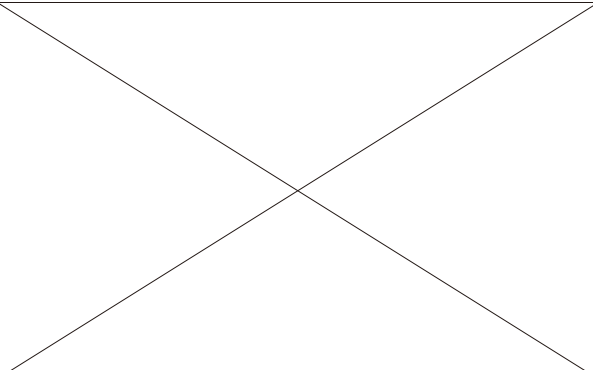
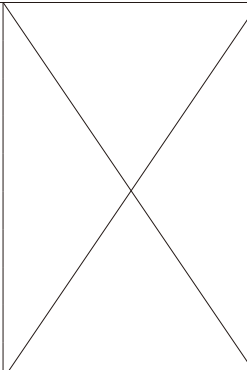
M 24－S I 131		府中D C化計画		
図面 12・13，図版 12				
建 物	グ リ ッ ド	M 24（8～10， 3・4）区。		
	プ ラ ン	方形？		
	主 軸	N－88°－E。		
	規 模	南北 2.44（2.80）以上×東西 2.70（3.44）m。		
	竈 壁	東壁中央？ 下欄参照。 高さ最大 58 cm。斜めに立ち上る。		
	ピ ッ ト	床面より 1 基、床下より 6 基。		
	周 溝	巡る。幅 18～32・深さ 5～16 cm。		
	床	不明瞭。		
	掘 り 方 備 考	全体を浅く平坦に掘り込む。 南側は調査地区外。西壁を攪乱に切られる。		
竈	位 置	東壁中央？	竈 備 考	焚口の遺存規模は南北 55 ×東西 70 cm。
	用 材	白色砂質粘土。		
	中 央 部 軸 長	123（136）cm。		
	壁 掘 り 込 み	コ字形に 58 cm。		
	床 掘 り 込 み	不定形に 16 cm。		
	奥 壁	22°（掘り方は 24～73°）で立ち上る。		
	煙 道	不明。		
	両 袖 部 内 幅	55 cm以上。		
	内方張り出し	左 31，右 36 cm。		
	火 床	建物床面とほぼ同じ。		

M 24 - S I 132		府中DC化計画		
図面 14 ～ 18, 図版 13・14				
建 物	グ リ ッ ド	M 24（6 ～ 8, 9・10）区。		
	プ ラ ン	拡張前：方形。拡張後：長方形。		
	主 軸	N－86°－E。		
	規 模	拡張後（上層周溝）：南北 3.28(3.89) × 東西 5.54（6.06）m。 拡張前（下層周溝）：南北 3.26 × 東西 3.84 m。		
	竈	竈 A：北壁中央東寄り。 竈 B：東壁中央南寄り。下欄・次頁参照。		
	炉	炉 A：床 1 ほぼ中央部。 炉 B：床 2 中央よりやや西寄り。次頁参照。		
	壁	高さ最大 上層床：68 cm。下層床：72 cm。斜めに立ち上る。		
	ピ ット・ 落 ち 込 み	上層床よりピット 4 基、下層床よりピット 10 基（うち 1 基は貯蔵穴とみられる）、掘り方より ピット 10 基・溝状落ち込み 1 条。		
	周 溝	全周する。上層周溝：幅 15 ～ 25・深さ 8 ～ 20 cm。下層周溝：幅 22 ～ 36・深さ 12 ～ 16 cm。		
	床	上層床は全面貼り床。下層床は部分的で不明瞭（図面 15 参照）。		
掘 り 方	粗く起伏がある。			
備 考	南壁は M 24－S I 135 に切られる。			
竈 A	位 置	北壁中央東寄り。	竈 A 備 考	両袖にほぼ同形の河原石 が組まれていた。火床中 央には支脚石が 2 つ並立 した状態であった。焚口 の遺存規模は南北 40 × 東西 42 cm。浅い掘り込 みの棚状施設が竈両側に 付く。竈周辺から土師器 甕などが多く出土。拡張 後に構築された竈とみら れる。
	用 材	白色砂質粘土、河原石。		
	中 央 部 軸 長	120（132）cm。		
	壁 掘 り 込 み	U 字形に 79 cm。		
	床 掘 り 込 み	隅丸長方形に 10 cm。		
	奥 壁	45°（掘り方は 4° ～ 31°）で立ち上る。		
	煙 道	不明。		
	両 袖 部 内 幅	40 cm。		
	内 方 張 り 出 し	左 7, 右 32 cm。		
	火 床	建物床面とほぼ同じ。		

別表 1－5

竈 B	位 置	東壁中央南寄り。	竈 B 備考	焚口の遺存規模は南北 40 × 東西 36 cm。火床中央は硬化した焼土が貼り付く。天井部がわずかに残存し、煙道煙出し口までつながった状態で残存。また竈の両側には白色砂質粘土を貼り付けた棚状施設が建物から 30 ～ 40 cm 外方へ張り出す。棚状施設の掘り方からピットを 2 基検出。拡張以前に構築され、拡張後も使用されていた可能性がある。
	用 材	白色砂質粘土。		
	中央部軸長	110 (183) cm。		
	壁掘り込み	U字形に 73 cm。		
	床掘り込み	不定形に 10 cm。		
	奥 壁	36° (掘り方も同じ) で立ち上る。		
	煙 道	径約 22 cm の煙道口あり。外方へ 60 cm 煙道が延びる。		
	両袖部内幅	46 cm。		
	内方張り出し	左 2, 右 0 cm。		
炉 A	火 床	前部は建物床面より 8 cm 低く、奥壁にかけ 6 cm 高くなる。	炉 A 備考	上層の床面上で検出。
	位 置	上層床ほぼ中央部。		
	プ ラ ン	不定楕円形。		
	規 模	長軸 40 × 短軸 26 × 深さ 16 cm。		
	方 位	N－75.5°－E。		
炉 B	充 填 土	図面に記載。	炉 B 備考	拡張前に伴う炉。使用時は方形の建物中央に設置していたとみられる。焼土を含む覆土を採取し、分析を行った。第 4 章参照。
	火 床	床面よりやや低い。		
	位 置	掘り込み直上。中央よりやや西寄り。		
	プ ラ ン	不定楕円形。		
	規 模	長軸 86 × 短軸 65 × 深さ 20 cm。		
炉 B	方 位	N－2°－W。	炉 B 備考	拡張前に伴う炉。使用時は方形の建物中央に設置していたとみられる。焼土を含む覆土を採取し、分析を行った。第 4 章参照。
	充 填 土	図面に記載。		
	火 床	床面より低い。		
	位 置	掘り込み直上。中央よりやや西寄り。		
	プ ラ ン	不定楕円形。		

M 24－S I 133		府中DC化計画		
図面 19・20, 図版 15・16				
建 物	グ リ ッ ド	M 24（6・7, 7・8）区。		
	プ ラ ン	方形か長方形？		
	主 軸	N－89°－E。		
	規 模	南北 2.58（3.08）×東西 2.38（2.72）m以上。		
	竈 壁	東壁中央南寄り。下欄参照。 高さ最大 37 cm。斜めに立ち上る。		
	ピ ッ ト	床面より 2 基。		
	周 溝	巡る。幅 18～32・深さ 5～16 cm。		
	床	全面貼り床？		
	掘 り 方	起伏激しい。		
	備 考	西側は調査地区外。入子状にM 24－S I 134 を切る。		
竈	位 置	東壁中央南寄り。	竈 備考	焚口の遺存規模は南北 46 ×東西 50 cm。焼土中よ り大型の須恵器埴などが 出土。
	用 材	白色砂質粘土。		
	中 央 部 軸 長	92（124）cm。		
	壁 掘 り 込 み	U字形に 60 cm。		
	床 掘 り 込 み	隅丸長方形に 18 cm。		
	奥 壁	40°（掘り方は 29°）で立ち上る。		
	煙 道	不明。		
	両 袖 部 内 幅	45 cm。		
	内 方 張 り 出 し	左 24, 右 19 cm。		
	火 床	建物床面より 8 cm低い。		

M 24－S I 134		府中DC化計画	
図面 21, 図版 15・16			
建物	グ リ ッ ド	M 24（6・7, 7・8）区。	
	プ ラ ン	方形か長方形？	
	主 軸	N－92°－W（西壁側に竈があると仮定）。	
	規 模	南北 3.98（4.20）×東西 3.24（3.36）m以上。	
	竈	未検出。調査地区外へ延びる西壁に有する？	
	壁	高さ最大 40 cm。やや斜めに立ち上る。	
	ピ ッ ト	床面から 4 基、掘り方から 9 基。	
	周 溝	現況未検出。	
	床	南壁沿いで焼土面を伴った床面らしき層を一部確認する。	
掘 り 方	起伏激しい。		
備 考	西側は調査地区外。M 24－S I 133 に入子状態で切られているため壁周辺部のみ残存。		
竈	位 置		
	用 材		
	中央部軸長		
	壁掘り込み		
	床掘り込み		
	奥 壁		
	煙 道		
	両袖部内幅		
	内方張り出し		
火 床			
		竈備考	

M 24 - S I 135		府中DC化計画	
図面 22, 図版 17			
建物	グ リ ッ ド	M 24 ( 7 ・ 8 , 8 ・ 9 ) 区。	
	プ ラ ン	方形。	
	主 軸	N - 90° - E。	
	規 模	南北 2.94(3.48) × 東西 2.40 (2.82) m。	
	竈	東壁中央南寄り。下欄参照。	
	壁	高さ最大 45 cm。斜めに立ち上る。	
	ピ ッ ト	床面より 3 基。	
	周 溝	全周する。幅 11 ～ 24 ・ 深さ 2 ～ 15 cm。	
	床	全面貼り床。	
掘 り 方	全体を浅く平坦に掘り込む。		
備 考	M 24 - S I 132 を切る。		
竈	位 置	東壁中央南寄り。	竈備考
	用 材	白色砂質粘土。	
	中 央 部 軸 長	102 (136) cm。	
	壁 掘 り 込 み	V字形に 89 cm。	
	床 掘 り 込 み	長円形に 14 cm。	
	奥 壁	22° (掘り方は 43 ～ 61° ) で立ち上る。	
	煙 道	外方へ 60 cm煙道が延びる。煙道口?のような楕円ピット (長軸 41 × 短軸 31 cm) を検出。	
	両 袖 部 内 幅	30 cm。	
	内 方 張 り 出 し	左 14, 右 0 cm。	
	火 床	焚口は建物床面とほぼ同じだが、奥壁にかけ 11 cm高くなる。	
		焚口の遺存規模は南北 30 × 東西 30 cm。掘り方には支脚穴らしきピットを検出。	

別 表 2	
掘 立 柱 建 物 跡 一 覧 表	
M 24 - S B 3	府中DC化計画
図面 23, 図版 18	
グ リ ッ ド	M 24 (8 ~ 10, 12 ~ 14) 区。
規 模	桁行 3 間 (6.00 m) × 梁行 2 間 (4.60 m)。
方 向	東西棟。建物方位は真東に対して 8° 北へ偏る。
柱 間 寸 法	桁行 2.00 m 等間、梁行 2.30 m 等間。
掘 り 方 プ ラ ン	L 字形・隅丸長方形 (断面：逆台形)。
掘 り 方 規 模	長軸 82 ~ 129 × 短軸 44 ~ 72 × 深さ 49 ~ 60 cm。
備 考	P - 1 - 1, P - 2 - 1・3, P - 3 - 3 が攪乱に、P - 4 - 1 が M 24 - S A 3 P - 3 に切られる。
M 24 - S B 4	府中DC化計画
図面 24, 図版 19	
グ リ ッ ド	M 24 (11 ~ 13, 11 ~ 13) 区。
規 模	桁行 3 間 (6.60 m) × 梁行 2 間 (4.85 m)。
方 向	東西棟。建物方位は真東に対して 4.5° 北へ偏る。
柱 間 寸 法	桁行 2.20 m 等間、梁行 2.42 m 等間。
掘 り 方 プ ラ ン	楕円形・不定楕円連結形 (断面：逆台形)。
掘 り 方 規 模	長軸 41 ~ 96 × 短軸 34 ~ 52 × 深さ 37 ~ 72 cm。
備 考	P - 1 - 2, P - 4 - 1・2 が攪乱に切られる。
M 24 - S B 5	府中DC化計画
図面 25, 図版 20	
グ リ ッ ド	M 24 (11・12, 16 ~ 18) 区。
規 模	桁行 2 間 (4.35 m) × 梁行 1 間 (2.40 m)。
方 向	南北棟。建物方位は真北に対して 13° 西へ偏る。
柱 間 寸 法	桁行 2.17 m 等間、梁行 2.40 m 等間。
掘 り 方 プ ラ ン	楕円形・楕円連結形 (断面：逆台形・漏斗形)。
掘 り 方 規 模	長軸 32 ~ 88 × 短軸 25 ~ 44 × 深さ 35 ~ 72 cm。
備 考	P - 2 - 1 が攪乱に切られる。
M 24 - S B 6	府中DC化計画
図面 26, 図版 20・21	
グ リ ッ ド	M 24 (9 ~ 11, 8 ~ 10) 区。
規 模	桁行 3 間 (4.90 m) × 梁行 2 間 (4.00 m)。
方 向	南北棟。建物方位は真北に対して 5° 東へ偏る。
柱 間 寸 法	桁行東側から 1.6・1.8・1.5 m 不等、梁行 2.00 m 等間。
掘 り 方 プ ラ ン	楕円形・隅丸長方形・L 字連結形 (断面：皿形・逆台形)。
掘 り 方 規 模	長軸 27 ~ 102 × 短軸 44 ~ 64 × 深さ 17 ~ 45 cm。
備 考	P - 1 - 3 が攪乱に切られる。
M 24 - S B 7	府中DC化計画
図面 27, 図版 22	
グ リ ッ ド	M 24 (11 ~ 13, 9・10) 区。
規 模	南北 2 間 (3.90 m) × 東西 2 間 (3.80 m)。
方 向	建物方位は真北に対して 12° 東へ偏る。
柱 間 寸 法	南北 1.90 m 等間、東西 1.85 m 等間。
掘 り 方 プ ラ ン	楕円形 (断面：逆台形)。
掘 り 方 規 模	長軸 36 ~ 54 × 短軸 32 ~ 40 × 深さ 16 ~ 38 cm。
備 考	P - 1 - 1 が M 24 - S K 57 に切られる。



別 表 3	
柵 跡 一 覧 表	
M 24－S A 1	府中D C 化計画
図面 28，図版 23	
グ リ ッ ド	M 24（7，11～14）区。
規 模	南北13間（9.80 m）。
方 向	南北柵。柵方位は真北に対して8° 西へ偏る。
柱 間 寸 法	北側から0.80・1.00・0.80・1.45・0.90・0.55・1.35・0.65・0.60・0.35・0.65・0.40 m不等間。
掘 り 方 プ ラ ン	楕円形（断面：逆台形・擂鉢形）。
掘 り 方 規 模	長軸20～84×短軸15～50×深さ9～46 cm。
備 考	P－9がM 24－S I 126を切る。
M 24－S A 2	府中D C 化計画
図面 29，図版 23	
グ リ ッ ド	M 24（7・8，11～14）区。
規 模	南北6間（9.80 m）。
方 向	南北柵。柵方位は真北に対して11.5° 西へ偏る。
柱 間 寸 法	北側から0.60・1.50・0.50・0.45・0.90 m不等間。
掘 り 方 プ ラ ン	楕円形・不定長円形（断面：皿形）。
掘 り 方 規 模	長軸30～206以上×短軸27～56×深さ10～28 cm。
備 考	P－1～4が攪乱に切られる。
M 24－S A 3	府中D C 化計画
図面 29，図版 23	
グ リ ッ ド	M 24（9・10，12・13）区。
規 模	東西3間（3.80 m）。
方 向	東西柵。柵方位は真東に対して11° 北へ偏る。
柱 間 寸 法	1.15 m等間。
掘 り 方 プ ラ ン	楕円形（断面：U字形）。
掘 り 方 規 模	長軸39～64×短軸36～59×深さ22～37 cm。
備 考	P－3がM 24－S B 3 P－4－1を切る。
M 24－S A 4	府中D C 化計画
図面 28，図版 23	
グ リ ッ ド	M 24（13・14，6～8）区。
規 模	南北2間（4.50 m）。
方 向	南北柵。柵方位は真北に対して10° 東へ偏る。
柱 間 寸 法	2.25 m等間。
掘 り 方 プ ラ ン	楕円形・隅丸方形（断面：逆台形）。
掘 り 方 規 模	長軸58～71×短軸33～57×深さ15～28 cm。
備 考	掘立柱建物跡の可能性あり。

別 表 4

土 坑 一 覧 表

No.		地区・グリッド	図面 図版	プラン（平面・断面形）・規模	備考
M 24 － S K	33	府中D C 化計画 M 24（12・13，17・18）区	図面 30 図版 24	長方形・皿形。 南北 456 × 東西 86 cm。 深さ 15 cm。	近世土坑（貯蔵穴）。 M 24－S D 14 を切る。
	34	府中D C 化計画 M 24（11・12，16・17）区	図面 30 図版 24	長円形？・皿形。 南北 67 × 東西 348 cm 以上。 深さ 13 cm。	近世土坑（貯蔵穴）。 攪乱に切られる。
	35	府中D C 化計画 M 24（12，15・16）区	図面 30 図版 24	長方形？・皿形。 南北 160 以上 × 東西 64 cm。 深さ 5 cm。	近世土坑（貯蔵穴）。 攪乱に切られる。
	36	府中D C 化計画 M 24（12，13～15）区	図面 30 図版 24	長方形・皿形。 南北 448 × 東西 78 cm。 深さ 26 cm。	近世土坑（貯蔵穴）。 攪乱に切られる。
	37	府中D C 化計画 M 24（11，14・15）区	図面 30 図版 24	隅丸長方形・皿形。 南北 432 × 東西 59 cm。 深さ 32 cm。	近世土坑（貯蔵穴）。 攪乱に切られる。
	38	府中D C 化計画 M 24（12，17）区	図面 30 図版 24	隅丸長方形・皿形。 南北 160 × 東西 60 cm。 深さ 16・35 cm。	近世土坑。 ビット 1 基含む。
	39	府中D C 化計画 M 24（7・8，11）区	図面 30 図版 25	類円形・皿形。 径 78 cm。 深さ 12 cm。	近世土坑。
	40	府中D C 化計画 M 24（13，12）区	図面 30 図版 25	円形？・皿形。 径 67 cm 以上。 深さ 13 cm 以上。	近世土坑。 攪乱に切られる。
	41	府中D C 化計画 M 24（12，12・13）区	図面 30	不定長方形・皿形。 南北 241 × 東西 63 cm。 深さ 23 cm。	近世土坑（貯蔵穴）。
	42	府中D C 化計画 M 24（12・13，11・12）区	図面 30 図版 25	隅丸長方形・皿形。 南北 70 × 東西 190 cm。 深さ 24 cm。	近世土坑（貯蔵穴）。 攪乱に切られる。
	43	府中D C 化計画 M 24（10，13）区	図面 30 図版 25	楕円形・皿形。 長軸 100 × 短軸 80 cm。 深さ 18 cm。	中世～近世土坑。
	44	府中D C 化計画 M 24（6・7，5）区	図面 31 図版 25	不定楕円形・逆台形。 長軸 94 × 短軸 64 cm。 深さ 60 cm。	古代土坑。M 24－S K 45・46 を切る。
45	府中D C 化計画 M 24（7，5）区	図面 31 図版 25	不定形・不整形。 長軸 180 以上 × 短軸 100 cm。 深さ 34 cm。	古代土坑。M 24－S K 44 に切られる。	
46	府中D C 化計画 M 24（6，4・5）区	図面 31 図版 25	不定形・不整形。 長軸 118 以上 × 短軸 129 cm。 深さ 45 cm。	古代土坑。M 24－S K 44 に切られる。 西側は調査地区外。	

別表 4-2

No.	地区・グリッド	図面 図版	プラン（平面・断面形）・規模	備考
M 24 － S K	47	府中D C化計画 M 24（9, 5）区	図面 31 図版 25 楕円形・舟形。 長軸 108 以上×短軸 94 cm。 深さ 34 cm。	古代土坑。 ピットに切られる。
	48	府中D C化計画 M 24（8・9, 13）区	図面 31 図版 26 楕円形・舟形。 長軸 128 ×短軸 92 cm。 深さ 37 ～ 48 cm。	古代土坑。 覆土の分析を行う。 第 4 章参照。
	49	府中D C化計画 M 24（12・13, 16）区	図面 31 図版 26 長方形・箱形。 南北 206 ×東西 157 cm。 深さ 42 ～ 76 cm。	古代土坑。 ピット 1 基含む。
	50	府中D C化計画 M 24（11, 13）区	図面 31 図版 26 楕円形・舟形。 長軸 113 ×短軸 105 cm。 深さ 29 cm。	古代土坑。 ピット 1 基含む。
	51	府中D C化計画 M 24（10・11, 4）区	図面 31 図版 26 隅丸長方形？・皿形。 南北 70 以上×東西 354 cm。 深さ 10 ～ 25 cm。	古代土坑。南側は調査 地区外。ピット 2 基 含む。攪乱・上層ピット に切られる。
	52	府中D C化計画 M 24（13, 11・12）区	図面 31 帯状・皿形。 南北 180 以上×東西 60 cm。 深さ 9 cm。	近世土坑。 南北を攪乱に切られる。
	53	府中D C化計画 M 24（13, 13）区	図面 31 図版 26 方形？・逆台形。 南北 76 ×東西 34 cm 以上。 深さ 25 cm。	古代土坑。 東側は調査地区外。
	54	府中D C化計画 M 24（12・13, 10・11）区	図面 32 図版 27 隅丸長方形・逆台形。 南北 189 ×東西 136 cm。 深さ 42 cm。	古代土坑。
	55	府中D C化計画 M 24（13, 16・17）区	図面 32 図版 27 隅丸長方形・箱形。 南北 217 ×東西 124 cm。 深さ 56 cm。	古代土坑。
	56	府中D C化計画 M 24（12, 10・11）区	図面 32 楕円形？・皿形。 長軸 50 以上×短軸 32 cm 以上。 深さ 7 cm。	近世土坑。 攪乱に切られる。
	57	府中D C化計画 M 24（11・12, 9）区	図面 32 図版 27 楕円形・皿形。 長軸 111 ×短軸 102 cm。 深さ 24 cm。	古代土坑。M 24－S B 7 の P－1－1 を切る。
	58	府中D C化計画 M 24（13, 9）区	図面 32 図版 27 類円形・皿形。 径 106 cm。 深さ 18 cm。	古代土坑。
	59	府中D C化計画 M 24（8・9, 9）区	図面 32 図版 28 楕円形・皿形。 長軸 106 以上×短軸 93 cm。 深さ 14 cm。	古代土坑。 攪乱に切られる。
	60	府中D C化計画 M 24（6・7, 5・6）区	図面 32 図版 28 楕円形・逆台形。 長軸 111 ×短軸 108 cm。 深さ 27 cm。	近世土坑。
	61	府中D C化計画 M 24（9, 9）区	図面 32 図版 28 楕円形・箱形。 長軸 100 ×短軸 95 cm。 深さ 30 cm。	古代土坑。
	62	府中D C化計画 M 24（9・10, 6）区	図面 32 図版 28 不定形・舟形。 長軸 102 ×短軸 79 cm。 深さ 12 ～ 48 cm。	古代土坑。 ピット 10 基含む。 ピットに切られる。

別 表 5	
溝 一 覧 表	
M 24－S D 13	府中D C化計画
図面 33, 図版 29	
グ リ ッ ド	M 24 (9～13, 18・19) 区。
偏 向	真東に対して16° 北偏して走る。
断 面 形 態	皿形。
規 模	長さ11.12 m以上、幅96～132・深さ19～32 cm。
備 考	攪乱・ピットに切られる。東側は調査地区外。
M 24－S D 14	府中D C化計画
図面 33, 図版 29	
グ リ ッ ド	M 24 (11～13, 18) 区。
偏 向	真東に対して1.5° 南偏して走る。
断 面 形 態	逆台形。
規 模	長さ5.83 m以上、幅26～40・深さ12～24 cm。
備 考	M 24－S K 33 に切られる。東側は調査地区外。西側は途絶する。

別 表 6

そ の 他 の 遺 構 一 覧 表

No.	地区・グリッド	図面 図版	プラン（平面・断面形）・規模	備考
M 24 －S X	4	府中DC化計画 M 24（8，12・13）区  図面 34 図版 30	隅丸長方形・逆台形。 南北 70 × 東西 42 cm。 深さ 22 cm。	近・現代土坑。
	5	府中DC化計画 M 24（6～8，10～14）区  図面 34 図版 30	楕円形、不定長方形・皿形 × 21 穴。 南北 32 ～ 252 × 東西 22 ～ 54 cm。 深さ 6 ～ 20 cm。	近世畝。 攪乱に切られる。
	6	府中DC化計画 M 24（9～11，12～14）区  図面 34 図版 30	楕円形、不定長方形・皿形 × 19 穴。 南北 20 ～ 114 × 東西 10 ～ 42 cm。 深さ 6 ～ 21 cm。	近世畝。 攪乱に切られる。
	7	府中DC化計画 M 24（11～13，11～13）区  図面 34 図版 30	楕円形、不定長方形・皿形 × 17 穴。 南北 26 ～ 182 × 東西 16 ～ (120) cm。 深さ 6 ～ 22 cm。	近世畝。 攪乱に切られる。

別 表 7

## ピ ッ ト ( 掘 粋 ) 一 覧 表

No.	地区・グリッド	図面	プラン（平面・断面形）・規模	備考
M 24 － P 3	013	府中D C 化計画 M 24（7，12）区	図面 35 楕円形・漏斗形。 長軸 48 × 短軸 40 cm。 深さ 58 cm。	古代ピット。 Ⅱ層上で検出。
	022	府中D C 化計画 M 24（9，11）区	図面 35 楕円形・逆台形。 長軸 42 × 短軸 41 cm。 深さ 48 cm。	古代ピット。 Ⅱ層上で検出。
	027	府中D C 化計画 M 24（9，11）区	図面 35 楕円形・逆台形。 長軸 40 × 短軸 37 cm。 深さ 18 cm。	古代ピット。 Ⅱ層上で検出。
	034	府中D C 化計画 M 24（10，12）区	図面 35 楕円形・U字形。 長軸 42 × 短軸 37 cm。 深さ 30 cm。	古代ピット。 M 24－P 3－067 を 切る。Ⅱ層上で検出。
	045	府中D C 化計画 M 24（10，13）区	図面 35 楕円形・逆台形。 長軸 33 × 短軸 24 cm。 深さ 48 cm。	古代ピット。 Ⅱ層上で検出。
	123	府中D C 化計画 M 24（11，17・18）区	図面 35 楕円形・筒形。 長軸 45 以上 × 短軸 36 cm。 深さ 55 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。 攪乱に切られる。
	171	府中D C 化計画 M 24（12・13，16・17）区	図面 35 不定形・漏斗形。 長軸 78 × 短軸 64 cm。 深さ 71 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。 M 24－S B 5・S K 49・攪乱に切られる。
	372	府中D C 化計画 M 24（12，12）区	図面 35 類円形・逆台形。 径 22 ～ 23 cm。 深さ 16 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。
	466	府中D C 化計画 M 24（11，11）区	図面 35 類円形・逆台形。 径 34 cm。 深さ 24 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。
	571	府中D C 化計画 M 24（7，12）区	図面 35 不定形・逆台形？ 長軸 92 以上 × 短軸 52 cm 以上。 深さ 44 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－S I 126・P 3－582・攪乱 に切られる。

別表 7-2

No.	地区・グリッド	図面	プラン（平面・断面形）・規模	備考
M 24 － P 3	582	府中D C 化計画 M 24（7，12）区	図面 35 隅丸方形・逆台形。 一辺 52 cm。 深さ 45 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－P 3 － 571 を切る（また は同系の遺構）。 攪乱に切られる。
	663	府中D C 化計画 M 24（13，9）区	図面 35 楕円形・筒形。 長軸 44 × 短軸 38 cm。 深さ 57 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。M 24 － P 3－ 667 を切る。
	667	府中D C 化計画 M 24（13，9）区	図面 35 楕円形？・舟形？ 長軸 26 以上 × 短軸 22 cm。 深さ 9 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－P 3 － 663 に切られる。
	697	府中D C 化計画 M 24（13，8）区	図面 35 楕円形・U 字形。 長軸 43 × 短軸 35 cm。 深さ 39 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－P 3 － 698 を切る。
	698	府中D C 化計画 M 24（13，8）区	図面 35 楕円形・U 字形。 長軸 52 × 短軸 35 cm。 深さ 33 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－P 3 － 697 に切られる。
	722	府中D C 化計画 M 24（9，10）区	図面 35 類円形・U 字形。 径 45 cm。 深さ 42 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。
	851	府中D C 化計画 M 24（7，3・4）区	図面 35 長円形・逆台形。 長軸 48 × 短軸 31 cm。 深さ 35 cm。	近世ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－S I 129 を切る。
	854	府中D C 化計画 M 24（8，4）区	図面 35 類円形・筒形。 径 45 ～ 46 cm。 深さ 52 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。
	942	府中D C 化計画 M 24（10，6）区	図面 35 類円形・逆台形？ 径 38 cm。 深さ 42 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。M 24 － P 3－ 943・944 との 連結ピット。 攪乱に切られる。
	943	府中D C 化計画 M 24（10，6）区	図面 35 楕円形・筒形。 長軸 47 × 短軸 36 cm。 深さ 51 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－P 3 － 942・944 との連結 ピット。
	944	府中D C 化計画 M 24（10，6）区	図面 35 楕円形・逆台形？ 長軸 36 以上 × 短軸 18 cm 以上。 深さ 31 cm 以上。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－P 3 － 942・943 との連結 ピット。
	1010	府中D C 化計画 M 24（7，10）区	図面 35 類円形・筒形。 径 21 ～ 23 cm。 深さ 45 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－S I 132 を切る。
	1028	府中D C 化計画 M 24（6，10）区	図面 35 楕円形・逆台形。 長軸 52 × 短軸 40 cm。 深さ 25 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－S I 132 を切る。
	1044	府中D C 化計画 M 24（9，10）区	図面 35 類円形・U 字形。 径 36 cm。 深さ 46 cm。	古代ピット。 Ⅲ層上で検出。
	1061	府中D C 化計画 M 24（6・7，13・14）区	図面 35 楕円形・逆台形。 長軸 54 × 短軸 50 cm。 深さ 25 cm。	古代ピット。Ⅲ層上 で検出。M 24－S I 126 を切る。

別 表 8							
土 器 観 察 表							
番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1001	M 24	S I 126	土師器 坏	13.6 3.2 7.0	体部内面は、横ナデ・ナデ。外面口縁部は、横ナデ。体・底部ヘラ削り。全体に煤付着。	赤褐色。やや堅い。黒色微砂粒・金雲母多量、白色砂少量。	全 体 3/4 残 存。 覆土。 図面 1・37。
1002	M 24	S I 126	土師器 甕	22.4 (8.2) —	口縁部は、横ナデ・指圧。胴部は、内面がナデ、外面がヘラ削り。	橙色。軟かい。大砂粒・小砂粒少量、雲母やや多量。	口縁・肩部 1/8 残存。竈。 図面 1・37。
1003	M 24	S I 126	須恵器 瓶	10.4 (3.9) —	口縁・頸部は、横ナデ。口縁上部内面に濃緑色の自然釉付着。	灰白色。堅い。大砂粒（～3mm）・小砂粒少量、微砂粒やや多量。	口縁・頸部 1/5 残存。 覆土。 図面 37。
1004	M 24	S I 127	土師器 甕	20.8 (14.6) —	口縁部は横ナデ。胴部は、内面が刷毛状工具・ナデ、外面はヘラ削り。	外面黄褐色，明赤褐色，赤褐色。やや堅い。小砂粒多量，赤色スコリア少量，雲母微量。	口縁・胴上部 3/4 強残存。 周溝上。 図面 2・37。
1005	M 24	S I 127	須恵器 甕	— (7.1) —	頸部は、ナデ。肩部は、内面がヘラナデ・指圧、外面が叩き目・ナデ。1006 と同一個体の可能性あり。	灰色。堅い。大砂粒（～5mm）微量，小砂粒・微砂粒やや多量。	頸・肩部 1/4 弱残存。 床上。 図面 2・37。
1006	M 24	S I 127	須恵器 甕	— (8.8) 16.0	胴下～底面は、内面がナデ・指圧、外面が叩き目・ナデ、外底面はヘラ削り。内底部に降灰物付着。1005 と同一個体の可能性あり。	灰色。堅い。大砂粒（～0.45mm）少量，小砂粒・微砂粒やや多量。	胴下・底部 1/4 弱残存。 床面。 図面 2・37。
1007	M 24	S I 127	須恵器 甕	— (4.9) 16.4	底部は、外面がヘラ削り、内面がナデ。外底面はヘラ削り。底面にヘラ疵あり。内底面は粘土塊・降灰付着。	灰色。堅い。大砂粒（～3.5mm）少量，微砂粒やや多量。	胴下・底部 1/4 弱残存。 床面。 図面 2・38。
1008	M 24	S I 127	須恵器 長頸瓶	— (10.8) 9.4	胴部は、内外面がロクロ調整・ヘラ削り・ナデ。外底面はロクロ調整・全面ヘラ削り。内底部降灰物付着。	灰色。堅い。小砂粒少量，微砂粒やや多量，白色物質微量。	胴部 1/8 弱，底部 5/6 残存。 周溝・覆土。 図面 2・38。
1009	M 24	S I 127	弥生土器 甕	— (3.5) 7.8	底部は内面が刷毛状工具・ナデ、外面はヘラ削り・ナデ、底面に木葉痕。一部煤が付着。	にぶい橙色，橙色。やや堅い。微小粒・雲母微量。	底部 1/2 強残存。 竈。 図面 38。
1010	M 24	S I 127	弥生土器 壺	— (3.3) —	底部～底面は、外面がヘラミガキ、内面はナデ。外面の一部に煤付着。	内面にぶい黄褐色，外面赤褐色。やや堅い。大砂粒（～2.0mm）微量，小砂粒・微小粒・雲母少量。	底部少量残存。 周溝。 図面 38。

別表 8 - 2

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1011	M 24	S I 128	土師器 坏	11. 2 (3. 3) —	口縁部は横ナデ。体部は外面が へら削り、内面がナデ・指頭。 外面に煤付着。	内面橙色，外面に ぶい褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・ 雲母微量。	口縁・体部 1/4 弱残存，底部欠 損。 S W区覆土。 図面 38。
1012	M 24	S I 128	土師器 坏	12. 3 3. 8 8. 3	口縁部は横ナデ。体部外内面は、 指圧・ナデ。外面体下部・底部 はへら削り。全体に煤付着。	にぶい黄橙色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・ 雲母微量。	口縁・体部 1/2 強，底部 6/7 残 存。炉炭土中。 図面 6・38。
1013	M 24	S I 128	土師器 坏	12. 2 3. 5 8. 6	口縁部は横ナデ。体・底部は、 外面がへら削り、内面がナデ・ 指圧・暗文。内面に煤付着。	にぶい赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量，雲母微量。	口縁部 1/5 欠損。 体・底部完形。 竈 A。 図面 5・38。
1014	M 24	S I 128	土師器 甕	21. 8 (11. 1) —	口縁部は横ナデ。胴部は、内面 が刷毛状具・ナデ、外面がへら 削り。	明赤褐色。軟かい。 大砂粒（～ 3 mm） 少量，小砂粒・微 小砂粒やや多量， 黒雲母少量。	口縁・胴上部 1/4 残存。 竈 A。 図面 5・38。
1015	M 24	S I 128	土師器 甕	20. 5 (7. 8) —	口縁部は横ナデ。胴部は、内面 が刷毛状具・ナデ、外面がへら 削り。	暗褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量，雲母微量。	口縁部 1/10， 頸部 1/4 残存。 覆土。 図面 4・38。
1016	M 24	S I 128	土師器 甕	17. 8 (8. 6) —	口縁部は横ナデ・指圧。胴部は、 内面がナデ、外面がへら削り。	内面明赤褐色，外 面にぶい黄橙色・ 灰赤色。やや堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量，雲母微量。	口縁・胴上部 1/8 残存。 覆土。 図面 4・38。
1017	M 24	S I 128	土師器 甕	— (4. 3) 4. 0	胴下～底部は、内面が刷毛状具・ ナデ、外面がへら削り。全体に 煤付着。	褐色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒 少量，雲母少量。	胴下・底部 1/4 残存。 焼土面。 図面 38。
1018	M 24	S I 128	土師器 台付甕	— (2. 0) —	胴下部は、内面が刷毛状具・ナ デ、外面がナデ。台上部は内面 がナデ。全面に煤付着。	内面にぶい黄橙色， 外面赤褐色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒・ 雲母やや多量。	台接合部完形。 床面下 NW 区。 図面 38。
1019	M 24	S I 128	須恵器 盤	15. 4 2. 4 11. 8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面へら削り。	灰色，体芯暗灰色。 堅い。 大砂粒（～ 3 mm） 微量，小砂粒少量。	口縁部 1/4 欠損。 体・底部完形。 覆土。 図面 4・39。
1020	M 24	S I 128	須恵器 坏	14. 0 3. 1 8. 8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面へら削り。	灰色。 堅い。 小砂粒微量，白色 物質多量。	全体 1/4 弱残存。 覆土。 図面 4・39。
1021	M 24	S I 128	須恵器 坏	12. 1 3. 4 6. 6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面へら削り。	青灰色。 堅い。 大砂粒（～ 2 mm） 微量，小砂粒少量， 白色物質やや多量。	口縁・体部 1/4 強，底部 1/2 弱 残存。床面。 図面 4・39。
1022	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (1. 1) 8. 0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面へら削り。内底面にへら記 号 A あり。外面下部に降灰付着。	灰白色。堅い。 大砂粒（～ 2 mm） 微量，小砂粒少量， 白色物質微量。	底部 1/4 強残存。 掘り方。 図面 4・39。
1023	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (1. 3) 7. 8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面へら削り。	灰白色。堅い。 大砂粒（～ 2 mm）・ 小砂粒微量，白色 物質少量。	底部 1/2 弱残存。 炉内。 図面 6・39。



別表 8 - 3

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1024	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (1.0) 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面ヘラ削り。	灰白色。 やや軟かい。小砂 粒少量，長石微量， 白色物質少量。	底部完形。 P－1内。 図面 6・39。
1025	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (0.9) 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面ヘラ削り。内底面に重ね焼 き粘土付着。全面に煤付着。	灰白色，青灰色。 堅い。大砂粒（～ 4 mm）・小砂粒少 量，白色物質微量。	底部完形。 竈 B 上。 図面 5・39。
1026	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (2.0) 7.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	灰色。堅い。 大砂粒（～2 mm）・ 小砂粒微量，白色 物質やや多量。	底部 1/4 強残存。 覆土。 図面 4・39。
1027	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (2.7) 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面ヘラ削り。	青灰色。 堅い。 小砂粒微量，白色 物質多量。	体下・底部 1/4 残存。 覆土。 図面 4・39。
1028	M 24	S I 128	須恵器 坏	13.0 3.8 7.8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	青灰色，灰色。 堅い。 小砂粒少量。	口縁・体部 1/6， 底部 1/4 残存。 周溝。 図面 4・39。
1029	M 24	S I 128	須恵器 坏	12.8 3.4 8.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	灰色。堅い。 大砂粒（～3 mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量，白色 物質多量。	全体 1/3 弱残存。 覆土。 図面 4・39。
1030	M 24	S I 128	須恵器 坏	12.5 3.5 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	青灰色，内底部暗 青灰色。堅い。 大砂粒（～4 mm） 微量，小砂粒少量， 白色物質多量。	口縁・体部 1/4 強， 底部 1/2 残存。 覆土。 図面 4・39。
1031	M 24	S I 128	須恵器 坏	12.0 3.5 7.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	灰色。 堅い。 大砂粒（～2 mm） 微量，小砂粒少量。	全体 1/4 弱残存。 ピット。 図面 4・39。
1032	M 24	S I 128	須恵器 坏	11.5 3.2 6.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。口縁部に重ね焼 き痕あり。	灰色。堅い。 大砂粒（～2 mm）・ 小砂粒・微小砂粒 少量。	全体 1/4 強残存。 P－1内。 図面 6・39。
1033	M 24	S I 128	須恵器 坏	14.0 3.5 8.6	ロクロ調整。底部は、ヘラ削り。 口縁部に重ね焼き痕あり。	口縁灰色，体底部 灰白色。やや軟か い。小砂粒・微小 砂粒少量。	口縁・体部 1/6， 底 端 部 微 少 残 存。床面。 図面 4・39。
1034	M 24	S I 128	須恵器 坏	12.8 3.4 7.6	ロクロ調整。底部は外周または 全面ヘラ削り。	にぶい黄橙色。 堅い。大砂粒（～ 3 mm）・小砂粒微 量，白色物質少量。	口縁・体部 1/4 弱，底端部微少 残存。覆土。 図面 6・39。
1035	M 24	S I 128	須恵器 坏	13.3 3.8 8.2	ロクロ調整。底部は、外周また は全面ヘラ削り。	灰白色。堅い。 大砂粒（～2 mm）・ 長石微量，小砂粒 少量。	口縁・体部 1/4 弱，底部少量残 存。床面。 図面 4・39。
1036	M 24	S I 128	須恵器 坏	13.0 (3.3) —	ロクロ調整。	灰白色。やや軟か い。大砂粒（～3 mm）・小砂粒微量， 白色物質少量。	口縁・体部 1/4 残存。 P－1内。 図面 6・40。
1037	M 24	S I 128	須恵器 坏	11.6 (3.1) —	ロクロ調整。体下部ヘラ削り。 口縁部に重ね焼き痕・自然釉 付着。	灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。	口縁・体部 1/4 残存。 覆土。 図面 4・40。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1038	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (0.7) 8.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	灰色。堅い。 大砂粒（～3mm） 微量，小砂粒少量， 白色物質少量。	底部 1/4 残存。 床面。 図面 4・40。
1039	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (2.6) 7.7	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微砂粒微 量。	体部 1/4，底部 2/3 残存。 竈 B 覆土。 図面 40。
1040	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (1.7) 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	灰白色。 堅い。 微小砂粒少量。	体下・底部 1/2 残存。 周溝。 図面 4・40。
1041	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (1.7) 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	にぶい赤褐色，褐 灰色。堅い。 大砂粒（～4mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量，白色 物質多量。	底部 1/4 強残存。 覆土。 図面 4・40。
1042	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (1.3) 7.3	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	明青灰色。堅い。 大砂粒（～4mm）・ 長石微量，小砂粒 少量，白色物質微 量。	底部完形。 覆土。 図面 4・40。
1043	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (1.0) 7.3	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。外底面に煤付着。	灰白色。堅い。 大砂粒（～3mm）・ 小砂粒微量，白色 物質微量。	底部完形。 覆土。 図面 4・40。
1044	M 24	S I 128	須恵器 坏	— (1.0) 7.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。外底面に煤付着。	青灰色。堅い。 小砂粒・微砂粒少 量，長石微量。	底 部 1/2 残 存。 覆土。 図面 4・40。
1045	M 24	S I 128	須恵器 碗	15.4 5.8 8.8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	青灰色。堅い。 大砂粒（～3mm） 少量，小砂粒・微 小砂粒やや多量。	口縁・体部 1/2 弱，底部完形。 炉炭土中。 図面 6・40。
1046	M 24	S I 128	須恵器 碗	15.8 (5.2) —	ロクロ調整。体下部は、ヘラ削 り。	灰白色。 堅い。 小砂粒少量。	口縁・体部 1/8 残存。 P-1 内。 図面 6・40。
1047	M 24	S I 128	須恵器 蓋	18.7 3.9 —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。 口縁部に重ね焼き痕あり。	暗灰黄色，にぶい 黄褐色。 堅い。 大砂粒（～4mm） 微量，小砂粒少量。	口縁部 1/12 欠 損の他，完形。 覆土。 図面 4・40。
1048	M 24	S I 128	須恵器 蓋	18.4 3.1 —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。 口縁部に重ね焼き。	灰白色。 やや軟かい。 大砂粒（～3mm）・ 小砂粒少量。	口縁部 1/24，天 井部 1/4，つま み残存。 覆土。 図面 4・40。
1049	M 24	S I 128	須恵器 蓋	14.2 2.8 —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。 口縁部に重ね焼き痕（降灰付着） あり。	灰色。堅い。 大砂粒（～2mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量，白色 物質やや多量。	口縁部 1/2 弱欠 損他，完形。 竈 A。 図面 5・40。
1050	M 24	S I 128	須恵器 蓋	— (1.8) —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。 体部内面に重ね焼き痕（粘土）・ 煤付着。	灰色。堅い。 大砂粒（～3mm）・ 小砂粒微量，白色 物質微量。	天 井 部 1/4 残 存，つまみ欠損。 掘り方。 図面 4・40。

別表 8 - 5

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1051	M 24	S I 128	須恵器 蓋	— (1.5) —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。 体部内面に重ね焼き粘土付着。	灰色。堅い。 大砂粒（～4mm）・ 小砂粒微量，微小 砂粒少量，白色物 質微量。	天井部 1/4 弱残 存，つまみ欠損。 P-1 内。 図面 6・40。
1052	M 24	S I 128	須恵器 蓋	— (2.0) —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。	青灰色。 堅い。 大砂粒（～2mm）・ 小砂粒微量，白色 物質多量。	天井部，つまみ 1/4 残存。 床面。 図面 4・40。
1053	M 24	S I 128	須恵器 甕	26.6 (5.5) —	口縁部は横ナデ。 外面の一部に煤付着。	灰色。堅い。 大砂粒（～2mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量。	口 縁・頸 上 部 1/8 強残存。 覆土。 図面 4・40
1054	M 24	S I 129	須恵器 坏	12.2 4.1 5.5	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。	口 縁 部 1/8，体 部 1/4 弱，底部 1/4 弱残存。 覆土。 図面 8・41。
1055	M 24	S I 129	須恵器 坏	— (1.3) 5.8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	灰白色。 堅い。 小砂粒少量。	底部 1/2 強残存。 覆土。 図面 8・41。
1056	M 24	S I 129	須恵器 碗	17.0 (5.6) —	ロクロ調整。	内面にぶい褐色， 外面灰色。堅い。 小砂粒微量，白色 物質多量。	口 縁・体 部 1/8 強残存。 覆土。 図面 8・41。
1057	M 24	S I 129	須恵器 碗	15.0 (4.8) —	ロクロ調整。口縁部と体部の一 部に煤付着。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 微量。	口 縁・体 部 1/8 残存。 覆土。 図面 8・41。
1058	M 24	S I 129	須恵器 碗	— (4.8) —	ロクロ調整。内面に煤付着する。	黄灰色。堅い。 大砂粒（～2mm）・ 小砂粒・長石・橙 色スコリア微量。	口 縁・体 部 少 量 残存。 NE 区覆土。 図面 41。
1059	M 24	S I 129	土師質土器 坏	11.8 3.55 5.8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	体・底部橙色，口 縁部褐灰色。堅い。 大砂粒（～5mm）・ 小砂粒少量。	口 縁・体 部 1/4， 底部 1/2 残存。 覆土。 図面 8・41。
1060	M 24	S I 129	土師質土器 坏	— (1.4) 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整を施さず。 内底面に、放射状暗文？2 条。	にぶい赤褐色。 堅い。大砂粒（～ 3mm）・小砂粒少 量，白色物質多量。	底部 1/4 強残存。 覆土。 図面 8・41。
1061	M 24	S I 129	土師質土器 坏	— (2.5) 6.8	ロクロ調整。 底部は糸切り後、再調整施さず。	にぶい黄色。堅い。 大砂粒（～2mm）・ 小砂粒・白色物質 少量。	体部少量，底部 1/6 弱残存。 NE 区覆土。 図面 41。
1062	M 24	S I 129	土師質土器 坏	— (2.7) 6.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	橙色，灰白色。堅い。 大砂粒（～2mm）・ 小砂粒・長石微量。	体 下 部 底 1/4， 底部完形。 覆土。 図面 8・41。
1063	M 24	S I 129	土師質土器 皿	— (2.2) 7.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	橙色，灰黄色。 堅い。 小砂粒微量。	体 下・底 部 1/4 弱残存。 NW 区覆土。 図面 41。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1064	M 24	S I 130	土師器 坏	15.0 3.0 10.4	口縁部は横ナデ。体・底部内面は、ナデ、外面は指圧・ヘラ削り。内面全体・口縁・外面体部にかけ、丹塗り。体部・底部外面の一部は、煤が激しく付着。	にぶい黄橙色，赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・黒雲母微量。	口縁部 1/6 欠損他，完形。 ピット。 図面 9・41。
1065	M 24	S I 130	土師器 坏	13.6 3.4 10.0	口縁部は横ナデ。体・底部内面は、ナデ、外面はヘラ削り。内面全体・口縁・外面体部にかけ、丹塗り。外底面に墨書。『田』のような部首確認。口縁部に煤付着。	にぶい黄橙色，明赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・雲母微量。	全 体 5/6 残 存。 覆土。 図面 9・41。
1066	M 24	S I 130	土師器 坏	13.6 3.4 9.4	口縁部は横ナデ。体・底部内面は、ナデ、外面はヘラ削り。内面全体・口縁・外面体部にかけ、丹塗り。特に内面は、煤が激しく付着。	にぶい黄橙色，明赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・雲母微量。	全 体 2/5 残 存。 ピット周辺。 図面 9・41。
1067	M 24	S I 130	土師器 坏	13.2 3.9 8.3	口縁部は横ナデ。体・底部内面は、ナデ、外面はヘラ削り。内面全体・口縁・外面体部にかけ、丹塗り。内面・外面・底面にかけ、部分的に煤が激しく付着。	にぶい黄橙色，明赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・雲母微量。	少量欠損他，完形。 ピット・竈周辺。 図面 9・11・41。
1068	M 24	S I 130	土師器 甕	— (7.0) 1.8	胴部は、内面が刷毛状具・ナデ、外面がヘラ削り。胴部外面中央に、煤が付着。口縁・胴上部は意図的に打ち欠いたとみられる。支脚に使用。	赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒少量，雲母・白色物質微量。	胴下半・底部完形。 竈。 図面 11・41。
1069	M 24	S I 130	土師器 甕	— (13.5) —	胴部は、内面が刷毛状具・ナデ、外面がヘラ削り。胴部外面に、帯状の煤が付着。口縁・底部は意図的に打ち欠いたとみられる。支脚に使用。	明赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒少量，雲母・白色物質微量。	胴部完形。 竈。 図面 11・41。
1070	M 24	S I 130	土師器 甕	21.0 30.2 6.0	口縁部は、ナデ。胴部は、内面が刷毛・ナデ、外面がヘラ削り。内外面の胴中央～下部は、煤激しく付着。	明赤褐色，にぶい赤褐色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒少量，雲母微量。	口縁部 1/3，胴部 2/3，底部 1/2 弱残存。竈。 図面 11・41。
1071	M 24	S I 130	土師器 甕	23.8 (24.0) —	口縁部は、ナデ・指圧。胴・底部は、内面が刷毛・ナデ、外面がヘラ削り。内外面に煤付着。	にぶい赤褐色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒少量，雲母微量。	口縁部ほぼ全体，胴上・胴中央部 3/5，胴下部少量残存。竈。 図面 9・11・42。
1072	M 24	S I 130	土師器 甕	23.8 (22.1) —	口縁部は、ナデ・指圧。胴部は、内面が刷毛・ナデ、外面がヘラ削り。内外面に煤付着。胴部外面に焼土（白色砂質粘土）付着。	明赤褐色，橙色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒・雲母微量。	口縁・胴上・胴中央部 2/5 残存。 竈煙道内。 図面 11・42。
1073	M 24	S I 130	土師器 甕	22.0 (22.5) —	口縁部は、ナデ・指圧。胴部は、内面が刷毛・ナデ、外面がヘラ削り。内外面に煤付着。胴部外面に焼土（白色砂質粘土）付着。	橙色，明赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・雲母微量。	口縁 4/5，胴中央部 5/6 残存。 竈煙道内。 図面 11・42。
1074	M 24	S I 130	土師器 甕	23.0 (28.3) —	口縁部は、ナデ・指圧。胴部は、内面が刷毛・ナデ、外面がヘラ削り。内外面に煤付着。胴部外面に焼土（白色砂質粘土）付着。	赤色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・黒雲母・白色物質微量。	口縁・胴部 5/6 残存。 竈煙道内。 図面 11・42。
1075	M 24	S I 130	土師器 甕	22.2 (27.9) —	口縁部は、ナデ・指圧。胴部は、内面が刷毛・ナデ、外面がヘラ削り。内外面に煤付着。胴部外面に焼土（白色砂質粘土）付着。	赤色，赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・雲母微量。	口縁・胴部 5/6 残存。 竈煙道内。 図面 11・42。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1076	M 24	S I 131	土師器 甕	21.6 (7.7) —	口縁部は横ナデ・指頭。胴上部は、内面が刷毛状具・ナデ、外面はヘラ削り。胴上部外面に煤激しく付着。	明赤褐色。 やや堅い。大砂粒（～2mm）小砂粒・白色物質少量，雲母やや多量。	口 縁・胴 上 部 1/8 残存。 覆土。 図面 12・43。
1077	M 24	S I 131	土師器 甕	21.2 (7.8) —	口縁部は横ナデ・指頭。胴上部は、内面が刷毛状具・ナデ、外面はヘラ削り。内外面に煤激しく付着。	橙色，にぶい橙色。 軟かい。 小砂粒少量，雲母微量。	口 縁 部 1/4 弱， 胴上部 1/6 残存。 床面。 図面 12・43。
1078	M 24	S I 131	土師器 甕	— (1.9) 4.4	胴下～底部は、内面が刷毛状具・ナデ、外面はヘラ削り。外面に煤付着。	にぶい橙色，明赤褐色。軟かい。 小砂粒・微小砂粒少量，雲母微量。	胴最下部 1/2 弱， 底部残存。 覆土。 図面 12・43。
1079	M 24	S I 131	須恵器 坏	— (1.8) 10.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、全面ヘラ削り。内面に一部煤付着。	灰白色。堅い。 大砂粒（～5mm）微量，小砂粒・微小砂粒少量。	体下部少量，底部 1/4 強残存。 覆土。 図面 12・43。
1080	M 24	S I 131	須恵器 坏	— (2.6) 8.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、全面ヘラ削り。内面に降灰付着。	青灰色。堅い。 大砂粒（～2mm）小砂粒少量，白色物質多量。	体下・底部 1/4 残存。 覆土。 図面 12・43。
1081	M 24	S I 131	須恵器 坏	13.2 3.5 8.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、手持ち外周ヘラ削り。口縁部に重ね焼き痕（降灰付着）あり。	灰色。堅い。 大砂粒（～6mm）微量，小砂粒やや多量，白色物質多量。	口縁部少量，底部ほぼ残存。 覆土。 図面 12・43。
1082	M 24	S I 131	須恵器 坏	12.4 3.5 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。	灰色。堅い。 大砂粒（～4mm）微量，小砂粒少量，白色物質多量。	全体 1/2 強残存。 床面。 図面 12・43。
1083	M 24	S I 131	須恵器 坏	12.4 3.5 7.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、手持ち？外周または全面ヘラ削り。口縁部に重ね焼き痕あり。	青灰色，口端部暗青灰色。堅い。 小砂粒・微小砂粒少量。	口縁・体部 1/8 強，底部少量残存。竈上。 図面 13・43。
1084	M 24	S I 131	須恵器 坏	— (1.3) 7.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。内外面に一部煤付着。	灰白色。 堅い。 大砂粒（～5mm）・小砂粒・微小砂粒微量。	体下部少量，底部 1/2 弱残存。 竈上。 図面 13・43。
1085	M 24	S I 131	須恵器 碗	— (2.9) 8.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周または全面ヘラ削り。	青灰色。堅い。 小砂粒・微小砂粒少量，白色物質少量。	体下部少量，底部 1/4 残存。 覆土。 図面 12・43。
1086	M 24	S I 131	須恵器 蓋	20.0 (3.2) —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。口縁部に重ね焼き痕あり。	口縁端部青灰色，体部灰白色。堅い。 小砂粒・微小砂粒微量。	口 縁・天 井 部 1/8 残存，つまみ欠損。覆土。 図面 12・43。
1087	M 24	S I 131	須恵器 蓋	18.0 3.6 —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。口縁部に重ね焼き痕あり。	灰色。堅い。 大砂粒（～3mm）微量，小砂粒・微小砂粒少量，白色物質やや多量。	口縁部 1/8，天井部 1/4，つまみ残存。 周溝。 図面 12・43。
1088	M 24	S I 131	須恵器 蓋	17.8 (2.4) —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。口縁部に重ね焼き痕あり。	灰色。 堅い。 大砂粒（～2mm）微量，小砂粒少量，白色物質やや多量。	口縁部 1/6，天井・つまみ部分欠損。 NE 区覆土。 図面 43。

別表 8 - 8

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1089	M 24	S I 131	須恵器 蓋	— (3.0) —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。	青灰色。堅い。 大砂粒（～2mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量，白色 物質多量。	天井部 1/4，つ まみ残存，口縁 欠損。 覆土。 図面 12・43。
1090	M 24	S I 131	須恵器 甕	— (4.9) —	口縁・頸部部は、横ナデ。 内面に自然釉・降灰物多量付着。	暗青灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。	口縁・頸上部少 量残存。 覆土。 図面 12・43。
1091	M 24	S I 132	土師器 甕	21.7 27.3 4.0	口縁部はナデ。胴～底部は、内 面が刷毛状具・ナデ、外面がヘ ラ削り。内外面に煤付着（特に 胴下半部～底部全面が激しく付 着）。	明赤褐色，にぶい 橙色。やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・ 雲母少量，白色物 質微量。	口縁 1/2，胴部 3/4，底部ほぼ残 存。竈A・棚状・ 床面。 図面 14・16・ 18・44。
1092	M 24	S I 132	土師器 甕	20.8 25.6 4.8	口縁部は、ナデ・指圧。胴・底 部は、内面が刷毛・ナデ、外面 がヘラ削り。 外面に煤付着。	橙色，にぶい黄橙 色。軟かい。 小砂粒・微少砂粒 少量，雲母・白色 物質微量。	口縁・胴部 1/2， 底部残存。 竈A上・棚状。 図面 16・44。
1093	M 24	S I 132	土師器 甕	20.3 (20.5) —	口縁部は、ナデ・指圧。胴部は、 内面が刷毛・ナデ、外面がヘラ 削り。 内外面に煤付着。	明赤橙色，橙色。 軟かい。 小砂粒・微少砂粒・ 雲母少量。	口縁部ほぼ全体， 胴上部 2/5 残存。 竈A・床面。 図面 14・16・ 18・44。
1094	M 24	S I 132	土師器 甕	19.2 (17.0) —	口縁部は、ナデ・指圧。胴部は、 内面が刷毛・ナデ、外面がヘラ 削り。 内外面に煤薄く付着。	明赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微少砂粒 少量，黒雲母・白 色物質微量。	口縁・胴上部ほ ぼ全体，胴中央 部 1/2 弱残存。 床面（炉A傍）。 図面 14・18・44。
1095	M 24	S I 132	土師器 甕	19.0 (17.2) —	口縁部はナデ。胴部は、内面が 刷毛状具・ナデ、外面がヘラ削 り。 内外面に煤付着。	明赤褐色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒・ 雲母少量。	口縁・胴上半部 はほぼ完形。 竈A。 図面 16・44。
1096	M 24	S I 132	土師器 甕	12.8 (10.5) —	口縁部は、ナデ。胴部は、内面 が刷毛・ナデ、外面が刷毛・指圧・ ヘラ削り。 内外面に煤付着。	灰白色。 やや堅い。 小砂粒少量，雲母 微量。	口縁・胴部 1/4 弱残存。 竈A周辺上。 図面 16・44。
1097	M 24	S I 132	土師器 甕	— (2.4) 6.0	胴下・底部は、内面が刷毛状具・ ナデ、外面がヘラ削り。薄く煤 付着。	橙色，にぶい橙色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・ 黒雲母少量。	胴下・底部 1/4 強残存。 床面。 図面 44。
1098	M 24	S I 132	土師器 甕	— (2.1) 4.0	胴最下・底部は、内面が刷毛状 具・ナデ、外面はヘラ削り。 煤激しく付着。	明赤橙色，にぶい 橙色。 やや堅い。 小砂粒やや多量， 黒雲母少量。	胴最下・底部 1/2 残存。 SE区覆土。 図面 44。
1099	M 24	S I 132	土師器 甕	— (5.7) 4.0	胴下・底部は、内面が刷毛状具・ ナデ、外面が激しく煤付着。	赤褐色，明赤褐色。 軟かい。大砂粒（～ 3mm）微量，小砂 粒・微小砂粒やや 多量，白色物質・ 雲母微量。	胴下部 1/4，底 部ほぼ完形。 竈A。 図面 16・44。
1100	M 24	S I 132	土師器 甕	— (3.0) 3.4	胴下・底部は、内面が刷毛状具・ ナデ、外面はヘラ削り。 全体に煤付着。	にぶい橙色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒 少量，黒雲母微量。	胴下部 1/4 弱， 底部 1/2 弱残 存。SW区覆土。 図面 44。



番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1101	M 24	S I 132	土師器 台付甕	— (2.0) —	胴・底部は、内面が刷毛状具・ナデ、外面はヘラ削り。台上部は、ナデ。煤わずかに付着。	橙色。 やや堅い。 小砂粒少量、黒雲母微量。	胴下部・台接合部残存。 覆土。 図面 14・44。
1102	M 24	S I 132	須恵器 坏	12.2 3.8 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。内面に煤付着。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微少砂粒・白色物質微量。	全体 1/2 残存。 竈 A・棚状。 図面 16・45。
1103	M 24	S I 132	須恵器 坏	12.2 3.4 6.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒微量。	全体 1/4 弱残存。 ビット。 図面 17・45。
1104	M 24	S I 132	須恵器 坏	11.8 3.7 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。	灰白色。堅い。 大砂粒（～3mm）・小砂粒・微小砂粒微量。	口縁・体部 1/4、底部 1/8 強残存。 竈 A 周辺上。 図面 16・45。
1105	M 24	S I 132	須恵器 坏	11.8 3.4 6.5	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。口縁部に重ね焼き痕あり。	青灰色。堅い。 大砂粒（～4mm）・小砂粒・微小砂粒微量。	完形。 覆土。 図面 14・45。
1106	M 24	S I 132	須恵器 坏	— (2.1) 7.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。	灰色。堅い。 大砂粒（～4mm）微量、小砂粒・微小砂粒少量、白色物質やや多量。	体下・底部 3/8 残存。 竈 A 上。 図面 16・45。
1107	M 24	S I 132	須恵器 坏	— (1.0) 6.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。	赤褐色、褐灰色。堅い。小砂粒・微小砂粒少量、白色物質多量。	底部ほぼ完形。 覆土。 図面 14・45。
1108	M 24	S I 132	須恵器 坏	— (1.6) 8.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周または全面ヘラ削り。	灰白色。堅い。 小砂粒・微小砂粒少量、白色物質微量。	体下・底部 1/8 残存。 覆土。 図面 14・45。
1109	M 24	S I 132	須恵器 坏	11.6 3.3 7.1	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。口縁部に重ね焼き痕あり。	青灰色。 堅い。 大砂粒（～5mm）微量、小砂粒少量、微小砂粒微量。	口縁・体部 1/2 強、底部完形。 竈 B 周辺上。 図面 17・45。
1110	M 24	S I 132	須恵器 坏	— (2.0) 6.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	灰色、外底面にぶい橙色。 堅い。 大砂粒（～2mm）・小砂粒微量。	体下部少量、底部 1/2 弱残存。 竈 B 炭面。 図面 45。
1111	M 24	S I 132	須恵器 坏	— (1.2) 6.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	青灰色。堅い。 大砂粒（～5mm）・小砂粒微量、微小砂粒少量。	体下部少量、底部 1/2 強残存。 SW 区覆土。 図面 45。
1112	M 24	S I 132	須恵器 坏	12.6 3.4 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、ヘラ削り。体部は内面擦り痕・朱墨微かに付着。転用硯とみられる。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒少量。	口縁・体部 1/6 弱、底部微少残存。SE 区覆土。 図面 45。
1113	M 24	S I 132	須恵器 埴	15.8 5.5 8.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒微量。	口縁部 1/8、体部 1/4、底部 1/2 弱残存。 炉 A。 図面 18・45。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1114	M 24	S I 132	須恵器 碗	15.2 5.4 8.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 微量。	口縁部 1/8, 体・ 底部 1/2 弱残存。 床面。 図面 18・45。
1115	M 24	S I 132	須恵器 碗	14.8 5.6 7.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周または全面ヘラ削り。	青灰色, 灰色。堅い。 大砂粒 (～ 5 mm) 微量, 小砂粒・微 小砂粒やや多量, 白色物質多量。	口縁・体部 1/4, 底部少量残存。 覆土。 図面 14・45。
1116	M 24	S I 132	須恵器 碗	— (2.4) 8.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面ヘラ削り。	灰白色。堅い。 大砂粒 (～ 3 mm)・ 小砂粒・白色物質 微量。	体下・底部 1/4 弱残存。 覆土。 図面 14・45。
1117	M 24	S I 132	須恵器 碗	10.8 (5.0) —	ロクロ調整。高台部貼り付け・ ナデ。	暗青灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 やや多量。	口縁・体部 1/4 弱残存, 高台部 欠損。覆土。 図面 14・45。
1118	M 24	S I 132	須恵器 碗	— (1.2) 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。高台部は貼り付 け・ナデ。	明赤褐色。堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量, 白色物質多 量。	高台部 1/2 弱残 存。 SW区覆土。 図面 45。
1119	M 24	S I 132	須恵器 皿	— (1.2) —	ロクロ調整。	灰白色。 やや軟かい。 小砂粒・微小砂粒 微量。	体下部 1/4強残 存。 覆土。 図面 14・45。
1120	M 24	S I 132	須恵器 蓋	— (2.0) —	ロクロ調整。天井部は、ヘラ削り。	明赤褐色, 灰黄色。 やや軟かい。 大砂粒 (～ 5 mm)・ 小砂粒微量, 微小 砂粒少量, 白色物 質微量。	天 井 部 ほ ぼ 完 形, 口縁部・つ まみ欠損。 覆土。 図面 14・45。
1121	M 24	S I 132	須恵器 蓋	— (2.4) —	ロクロ調整。天井部は、ヘラ削り。	青灰色。堅い。 大砂粒 (～ 2 mm) 微量, 小砂粒・微 小砂粒やや多量。	天井部完形, 口 縁部欠損。 SW区覆土。 図面 45。
1122	M 24	S I 132	須恵器 蓋	10.8 (1.7) —	ロクロ調整。天井部は、ヘラ削り。	青灰色, 灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 微量。	口 縁 ・ 天 井 部 1/4 弱残存。 覆土。 図面 14・45。
1123	M 24	S I 132	土師質土器 碗	— (2.0) 8.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。ヘラ記号Bあり。	灰黄色。 堅い。 大砂粒 (～ 2 mm)・ 小砂粒微量。	体下・底部 1/2 弱残存。 竈B覆土。 図面 45。
1124	M 24	S I 133	土師器 台付甕	— (4.4) 9.6	胴・底部は、内面が刷毛状具・ ナデ。台部は、内面がナデ、外 面がヘラ削り・横ナデ。全体に 煤付着。	明赤褐色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒・ 黒雲母少量。	台部ほぼ完形, 底 端 部 や や 欠 損。周溝。 図面 20・46。
1125	M 24	S I 133	須恵器 坏	13.0 3.6 7.8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周または全面ヘラ削り。	青灰色。堅い。 大砂粒 (～ 3 mm) 微量, 小砂粒・微 小砂粒やや多量, 白色物質微量。	全体 1/4強残存。 床面。 図面 19・46。
1126	M 24	S I 133	須恵器 坏	— (0.9) 7.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	青灰色。堅い。 大砂粒 (～ 2 mm) 微量, 小砂粒少量, 白色物質多量。	体下・底部 1/4 強残存。 竈覆土。 図面 46。



番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1127	M 24	S I 133	須恵器 坏	15.0 3.3 10.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周または全面ヘラ削り。	灰白色。 堅い。 大砂粒（～3mm） 微量，小砂粒少量。	口縁・体部 1/4， 底部少量残存。 SW区覆土。 図面 46。
1128	M 24	S I 133	須恵器 坏	12.0 3.9 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。 口縁部に重ね焼き痕あり。	灰色。堅い。 大砂粒（～3mm）・ 小砂粒・微小砂粒 やや多量，白色物 質少量。	口縁部 1/4 弱， 底部完形。 覆土。 図面 19・46。
1129	M 24	S I 133	須恵器 坏	11.8 3.2 6.8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。口縁部に重ね焼 き痕、体部内外面に火だすき痕 あり。	青灰色。堅い。 大砂粒（～2mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒やや多量， 白色物質やや多量。	口縁・体部 1/3， 底部完形。 竈。 図面 20・46。
1130	M 24	S I 133	須恵器 坏	— (0.8) 7.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外面ヘラ削り。	青灰色。堅い。 大砂粒（～3mm）・ 小砂粒少量，白色 物質少量。	底部完形。 掘り方。 図面 19・46。
1131	M 24	S I 133	須恵器 碗	17.2 7.4 11.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。高台部は、外面 が横ナデ・指圧、内面が横ナデ。 底面にヘラ記号 C・指ナデ痕あ り。	青灰色。 堅い。 大砂粒（～2mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量。	口縁・体部 1/2 弱，高台完形。 竈火床面。 図面 20・46。
1132	M 24	S I 133	須恵器 甕	26.8 (17.5) —	口縁部は横ナデ。 胴上部は、外面がナデ、内面が ヘラ削り・ナデ・指圧。	青灰色，暗青灰色。 堅い。大砂粒（～ 3mm）微量，小砂 粒・微小砂粒少量。	口縁・頸・肩部 1/4 強残存。 竈。 図面 20・46。
1133	M 24	S I 134	土師器 坏	14.2 (3.8) —	口縁部は横ナデ。体部は、内面 がナデ・指圧、外面がヘラ削り・ ヘラナデ・指圧。煤若干付着。	橙色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量，雲母微量。	口縁・体部 1/4， 底部微少残存。 床面。 図面 21・46。
1134	M 24	S I 134	縄文土器 浅鉢	— (5.2) —	口縁部はナデ・ミガキ。 内面文様は、半截竹管による円 弧状の連続刺突文，平行線の連 続刺突文。一部煤付着。	にぶい橙色。 やや堅い。大砂粒 （～2mm）・小砂粒 少量，雲母微量。	口縁部少量残存。 掘り方。 図面 21・46。
1135	M 24	S I 135	土師器 甕	11.8 (4.3) —	口縁部は横ナデ。胴上部は、内 面が刷毛状具・ナデ、外面がヘ ラ削り。全体に煤付着。	赤褐色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・ 雲母少量。	口縁～胴上部 1/2 強残存。 床面・掘り方。 図面 22・47。
1136	M 24	S I 135	須恵器 坏	— (1.5) 6.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	灰白色。堅い。 大砂粒（～3mm） 微量，小砂粒少量， 白色物質やや多量。	体下部少量，底 部 1/4 強残存。 床面。 図面 22・47。
1137	M 24	S I 135	須恵器 坏	12.0 3.4 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	灰色。 堅い。 大砂粒（～2mm）・ 小砂粒微量。	全体 1/4 弱残存。 SE区覆土。 図面 47。
1138	M 24	S I 135	須恵器 坏	11.6 3.4 6.5	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。口縁部に重ね焼 き痕あり。	灰白色。堅い。 大砂粒（～5mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量。	口縁部 1/3 欠損。 掘り方。 図面 22・47。
1139	M 24	S I 135	須恵器 坏	— (2.7) 6.8	底部、ロクロ順回り、糸切り、 再調整施さず。	青灰色。 堅い。小砂粒・微 小砂粒少量，白色 物質微量。	体下・底部 1/2 弱残存。 覆土。 図面 22・47。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1140	M 24	S I 135	須恵器 坏	— (2.1) 6.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	にぶい赤褐色，黒褐色。堅い。 大砂粒（～2mm）・長石微量，小砂粒少量，白色物質多量（非常に多い）。	体下・底部 1/2 残存。 NE 区覆土。 図面 47。
1141	M 24	S I 135	須恵器 坏	— (2.3) 6.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。 外面わずかに煤付着。	灰黄色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒・白色物質微量。	体下部少量，底部 1/4 残存。 覆土。 図面 22・47。
1142	M 24	S I 135	須恵器 坏	— (1.8) 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。 火だすき痕・重ね焼き痕あり。	灰色。堅い。 大砂粒（～3mm），小砂粒微量，白色物質やや多量。	底部 1/4 強残存。 覆土。 図面 22・47。
1143	M 24	S I 135	須恵器 坏	— (1.3) 6.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	灰色，黄褐色。 堅い。大砂粒（～3mm），小砂粒・白色物質微量，長石やや多量。	底部完形。 覆土。 図面 22・47。
1144	M 24	S I 135	須恵器 埴	16.0 (5.4) —	ロクロ調整。	灰色。堅い。 大砂粒（～2mm）微量，小砂粒少量，白色物質やや多量。	口縁・体上部 1/8 残存。 床面。 図面 22・47。
1145	M 24	S I 135	須恵器 蓋	16.2 (2.2) —	ロクロ調整。	灰白色。堅い。 大砂粒（～3mm）・長石・白色物質微量，小砂粒少量。	口縁部 1/4 弱残存，天井部欠損。 NE 区覆土。 図面 47。
1146	M 24	S I 135	土師質土器 坏	13.0 (3.9) —	ロクロ調整。内外面部分的煤付着。 火だすき痕あり。	にぶい黄橙色。 やや軟かい。 小砂粒・微小砂粒微量。	口縁・体部 1/8 残存，底部欠損。 ピット。 図面 22・47。
1147	M 24	S I 135	土師質土器 坏	— (1.8) 7.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	にぶい黄橙色。 やや軟かい。 大砂粒（～5mm）・小砂粒・長石微量。	体下部少量，底部 1/2 強残存。 覆土。 図面 22・47。
1148	M 24	S B 3	土師器 甕	— (2.7) 4.6	底部は、内面が刷毛状具・ナデ、外面がヘラ削り。	橙色，にぶい橙色。 軟かい。 小砂粒・微小砂粒・雲母少量。	底部 1/4 弱残存。 P - 4 - 1 覆土。 図面 47。
1149	M 24	S B 4	須恵器 坏	— (1.0) 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。	灰白色。堅い。 小砂粒・微小砂粒少量，白色物質微量。	底部 1/5 残存。 P - 4 - 1 覆土。 図面 47。
1150	M 24	S A 1	須恵器 坏	12.2 (3.2) —	ロクロ調整。口縁内面重ね焼き痕（帯状の粘土）付着。	灰色。堅い。 大砂粒（～3mm）微量，小砂粒・微小砂粒少量。	口縁・体上部 1/8 強残存。 P - 13 覆土。 図面 28・48。
1151	M 24	S A 1	須恵器 坏	— (0.6) 7.0	ロクロ調整。内底面に擦り痕。中心に朱墨微かに付着。転用硯とみられる。底部は糸切り後、再調整施さず。ヘラ記号 B あり。	明青灰色，赤色。 堅い。 小砂粒・長石少量，白色物質微量。	底部 1/3 残存，体部欠損。 P - 11 覆土。 図面 28・48。
1152	M 24	S K 45	須恵器 蓋	15.8 (2.3) —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒少量。	口縁・天井部 1/8 残存，天頂部欠損。覆土。 図面 48。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1153	M 24	S K 46	土師器 坏	— (3.0) —	口縁部は横ナデ。 体部は、内面がナデ・外面がヘラ削り。 内面・口縁・外面体部丹塗り。	橙色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒 微量。	口縁・体部少量 残存。 覆土。 図面 48。
1154	M 24	S K 46	須恵器 壺	— (4.5) —	ロクロ調整。	青灰色。堅い。 大砂粒 ( ~ 3 mm ) 微量, 小砂粒・微 小砂粒多量。	口縁・体上部少 量残存。 覆土。 図面 48。
1155	M 24	S K 49	須恵器 坏	— (3.4) 7.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面ヘラ削り。	青灰色。堅い。 大砂粒 ( ~ 5 mm ) 微量, 小砂粒・微 小砂粒少量, 白色 物質少量。	体部少量, 底部 1/2 強残存。 覆土。 図面 31・48。
1156	M 24	S K 49	須恵器 坏	12.0 3.6 7.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周または全面ヘラ削り。	灰白色。 堅い。 大砂粒 ( ~ 8 mm ), 小砂粒微量。	口縁少量, 体・ 底部 1/6 弱残存。 覆土。 図面 48。
1157	M 24	S K 49	須恵器 坏	13.0 3.9 7.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。 重ね焼き痕あり。	青灰色。堅い。 大砂粒 ( ~ 3 mm ) 微量, 小砂粒・微 小砂粒やや多量。	口縁・体部 1/8, 底部微少残存。 覆土。 図面 48。
1158	M 24	S K 49	須恵器 坏	— (2.1) 6.9	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	青灰色。堅い。 大砂粒 ( ~ 3 mm ) 微量, 小砂粒・微 小砂粒やや多量。	体下・底部 1/8 強残存。 覆土。 図面 31・48。
1159	M 24	S K 49	須恵器 坏	— (1.7) 6.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	青灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 微量。	体下・底部 1/4 弱残存。 覆土。 図面 31・48。
1160	M 24	S K 49	須恵器 坏	— (1.0) 5.1	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	灰白色。堅い。 大砂粒 ( ~ 7 mm ) 微量, 小砂粒・微 小砂粒少量, 白色 物質微量。	底 部 1/2 残 存。 覆土。 図面 48。
1161	M 24	S K 49	須恵器 甕	— (3.6) —	口縁・頸部は、ナデ。頸部に自然 釉付着。口縁外面に降灰付着。	青灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 やや多量。	口縁・頸上部少 量残存。 覆土。 図面 48。
1162	M 24	S K 49	須恵器 長頸瓶	— (4.2) —	頸部は、ナデ。 頸部内外面に降灰・自然釉付着。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。	頸部 1/4 残存。 覆土。 図面 31・48。
1163	M 24	S K 50	須恵器 坏	— (1.1) 6.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	暗青灰色。堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。白色物質微 量。	底部 1/4 残存。 覆土。 図面 49。
1164	M 24	S K 54	須恵器 坏	— (2.1) 5.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。内面は降灰付着。 内面ヘラ記号 C, 外底面ヘラ記 号 A あり。	青灰色。 堅い。 大砂粒 ( ~ 3 mm )・ 小砂粒微量。	体部少量, 底部 1/2 弱残存。 覆土。 図面 32・49。
1165	M 24	S K 54	須恵器 甕	— (2.7) —	口縁・頸部は、ナデ。 全体自然釉 (オリーブ黒色) 付 着。	灰色。堅い。 小砂粒・微小砂粒 多量, 白色物質微 量。	口縁・頸上部少 量残存。 覆土。 図面 32・49。
1166	M 24	S K 55	須恵器 坏	— (1.0) 5.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	にぶい赤褐色, 赤 灰色。堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。	底部 1/4 弱残存。 覆土。 図面 32・49。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1167	M 24	S K 55	須恵器 瓶	— (2.3) 9.2	底部はナデ。 台部はナデ。 全面に自然釉付着。	灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 やや多量。	高台部 1/4 残存, 体底面欠損。 覆土。 図面 32・49。
1168	M 24	S K 58	灰釉陶器 碗	13.8 (2.8) —	ロクロ調整。外面口縁端部の一 部と内面全体に施釉。	灰白色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。	口縁・体部 1/8 残存。 覆土。 図面 32・49。
1169	M 24	S K 58	灰釉陶器 碗	— (1.4) 6.2	ロクロ調整。底部は糸切り。高 台部は、ナデ。高台部に釉薬が わずかに付着。	灰白色。堅い。 大砂粒（～ 4 mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒・白色物質 微量。	高台部 1/4 残存。 覆土。 図面 32・49。
1170	M 24	S D 13	須恵器 瓶または鉢	— (2.6) 12.0	内面がナデ、外面がヘラ削り・ ナデ。 底部がヘラ削り。	内面灰色，外面灰 色。堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。	底部 1/6 弱残存。 覆土。 図面 49。
1171	M 24	S D 13	須恵器 甕	— (4.1) 11.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。外面下部ヘラ削り。 内外面降灰付着。	青灰色。 堅い。 大砂粒（～ 3 mm）・ 小砂粒少量。	底端部 1/4 弱残 存。底面中心欠 損。覆土。 図面 33・49。
1172	M 24	S D 13	土師質土器 碗	— (2.5) 8.4	体部は、内面が刷毛状具・ナデ、 外面はナデ。高台部はナデ。接 合部は、煤激しく付着。	橙色，にぶい橙色。 軟かい。 大砂粒（～ 3 mm）・ 雲母・白色物質微 量，小砂粒少量。	高台部完形。 覆土。 図面 33・49。
1173	M 24	P 3 - 027	須恵器 坏	— (3.3) —	ロクロ調整。口縁部自然釉（重 ね焼き）付着。	灰色。 堅い。 小砂粒・白色物質 少量。	口縁・体上部少 量残存。 覆土。 図面 35・50。
1174	M 24	P 3 - 045	須恵器 坏	14.2 (3.2) —	ロクロ調整。 外面体下部ヘラ削り。 重ね焼き痕あり。	灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量。	口縁・体上部 1/8 残存。 覆土。 図面 35・50。
1175	M 24	P 3 - 466	須恵器 坏	— (0.6) 7.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。 重ね焼き痕（粘土付着）あり。	灰色。堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量，白色物質微 量。	底部 1/4 強残存。 覆土。 図面 35・50。
1176	M 24	P 3 - 582	土師器 甕	— (2.1) 5.0	底部は、内面が刷毛状具・ナデ、 外面がヘラ削り。全体に激しく 煤付着。	明赤褐色，暗赤灰 色。やや堅い。 小砂粒・微小砂粒 やや多量，雲母少 量，白色物質微量。	底部 1/4 残存。 覆土。 図面 35・50。
1177	M 24	P 3 - 944	須恵器 皿	17.0 (2.8) —	ロクロ調整。重ね焼き痕あり。 蓋の可能性あり。	青灰色。堅い。 小砂粒・微小砂粒 少量，白色物質微量。	口縁・体上部 1/8 残存。 覆土。 図面 50。
1178	M 24	P 3 - 1010	須恵器 坏	13.0 (3.8) —	ロクロ調整。	灰白色。堅い。 大砂粒（～ 3 mm） 微量，小砂粒少量， 白色物質多量。	口縁部 1/12，体 部 1/6 残存。 覆土。 図面 50。
1179	M 24	P 3 - 1028	須恵器 蓋	16.0 (2.5) —	ロクロ調整。天井部はヘラ削り。	灰白色。 堅い。 大砂粒（～ 3 mm） 微量，小砂粒少量。	口縁部 1/4 残 存，天井部欠損。 覆土。 図面 50。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1180	M 24	P 3 - 1061	須恵器 坏	— (1. 0) 6. 1	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	暗青灰色。堅い。 大砂粒微量，小砂 粒・微小砂粒少量， 白色物質やや多量。	底部完形。 下端。 図面 50。
1181	M 24	表土	現代磁器 井	16. 2 8. 1 6. 6	統制陶器（国民食器）。ロクロ 調整。全面施釉（高台底部・接 地部露胎）。口縁に緑色環状線 2 条。底面に統制番号『岐 668』 刻印。	白色。 堅い。 黒色粒子微量。	ほぼ完形。 図面 51。
1182	M 24	I 層 (9, 14)	土師器 台付甕	— (2. 3) —	底部は、内面が刷毛状具・ナデ。 台部はナデ。煤激しく付着。	橙色。 やや堅い。 小砂粒・微小砂粒・ 黒雲母少量。	台部接合部完形。 図面 51。
1183	M 24	I 層	須恵器 坏	— (1. 1) 7. 2	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	青灰色。堅い。大 砂粒（～ 6 mm）少 量，小砂粒やや多 量，白色物質少量。	体下部少量，底 部 1/2 強残存。 図面 36・51。
1184	M 24	I 層	須恵器 瓶	— (2. 0) 10. 4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 全面ヘラ削り。高台部はナデ。	内面にぶい褐色， 外面青灰色。堅い。 大砂粒（～ 2 mm）・ 小砂粒微量，白色 物質やや多量。	高台部 1/4 弱残 存。 図面 36・51。
1185	M 24	I 層 (13, 16)	緑釉陶器 碗	— (3. 3) —	ロクロ調整。全面施釉。体部に 沈線が縦に 4 本入る。	オリーブ黒色，灰 色。 堅い。 砂粒微量。	口縁・体部少量 残存。 図面 51。
1186	M 24	I 層 (13, 16)	近世磁器 碗	— (2. 0) 5. 4	ロクロ調整。全面施釉（接地部 露胎）・体部内外面染付。	白色。 堅い。 黒色粒子少量。	体下・台部 1/4 弱残存。 図面 51。
1187	M 24	II 層	土師器 台付甕	— (4. 6) 11. 0	底部は、内面が刷毛状具・ナデ。 台部はナデ・指圧。外面に煤付 着。	にぶい橙色，橙色。 やや堅い。小砂粒・ 微小砂粒少量，雲 母・白色物質微量。	胴下部少量，台 接合部完形。 図面 36・51。
1188	M 24	II 層	須恵器 坏	11. 2 3. 2 5. 8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。口縁部に重ね焼 き痕あり。	青灰色。 堅い。 大砂粒（～ 3 mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒微量。	全体 1/4 強残存。 図面 36・51。
1189	M 24	II 層	須恵器 坏	11. 2 3. 0 5. 8	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	青灰色。堅い。 大砂粒（～ 3 mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量。	全体 1/4 強残存。 図面 36・51。
1190	M 24	II 層	須恵器 坏	— (1. 15) 8. 1	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。	青灰色。 堅い。 小砂粒・白色物質 微量。	底部 1/4 強残存。 図面 36・51。
1191	M 24	II 層	須恵器 坏	— (1. 55) 6. 4	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。ヘラ記号 A あり。	青灰色。堅い。 大砂粒（～ 2 mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量。	底部 1/3 強残存。 図面 36・51。
1192	M 24	II 層	須恵器 坏	— (1. 0) 6. 0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 外周ヘラ削り。内面に火だすき 痕あり。	青灰色。堅い。 大砂粒（～ 2. 5 mm） 微量，小砂粒・白 色物質少量。	底部 1/3 強残存。 図面 36・51。
1193	M 24	II 層	須恵器 坏	— (2. 45) 6. 0	ロクロ調整。底部は糸切り後、 再調整施さず。	灰色。堅い。 大砂粒（～ 3 mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量。	体下・底部 1/4 弱残存。 図面 36・51。

番号	グリッド	遺構	器種 器型	法量	特 徴	色調・質・胎土	残 量 出土位置・図
1194	M 24	Ⅱ層	須恵器 坏	— (1.55) 6.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	灰色。堅い。 大砂粒（～2mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒少量。	底部1/4弱残存。 図面 36・51。
1195	M 24	Ⅱ層	須恵器 碗	— (1.4) 8.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。	にぶい黄橙色。 やや軟かい。大砂 粒（～2mm）・小砂 粒・微小砂粒微量。	底部1/4弱残存。 図面 36・51。
1196	M 24	Ⅱ層	須恵器 碗	— (1.5) 6.2	ロクロ調整。底部は糸切り後、全面ヘラ削り。	灰白色。堅い。 小砂粒多量，微小 小砂粒少量，長石微 量。	高台部 1/2 弱残 存。 図面 36・51。
1197	M 24	Ⅱ層	須恵器 甕	— (2.3) 11.2	底部は、ヘラ削り・ナデ。	青灰色。 堅い。 小砂粒・微小砂粒 微量。	底 部 1/4 残 存。 図面 36・51。
1198	M 24	Ⅱ層	土師質土器 坏	— (1.2) 5.4	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。底部中央に孔あり。煤付着。	明黄褐色，灰黄褐 色。軟かい。 小砂粒・微小砂粒 微量。	底部1/2弱残存。 図面 36・51。
1199	M 24	Ⅱ層	土師質土器 坏	— (1.35) 6.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	にぶい黄橙色。 やや軟かい。 大砂粒（～2mm）・ 小砂粒微量。	底部1/4弱残存。 図面 36・51。
1200	M 24	Ⅱ層	土師質土器 碗	— (2.0) 7.7	底部内面は、ナデ。台部は、ナデ。	明赤褐色。やや軟 かい。大砂粒（～ 8mm）微量，小砂 粒少量，雲母微量。	体下・底部 1/4 弱残存。 図面 36・51。
1201	M 24	Ⅱ層	土師質土器 碗	— (2.6) 6.9	底部内面は、ナデ。台部は、ナデ。	浅黄橙色。 軟かい。 小砂粒少量，黒雲 母微量。	高台部 1/3 残存。 図面 36・51。
1202	M 24	Ⅲ層	須恵器 坏	— (1.8) 8.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、外周ヘラ削り。	青灰色。 堅い。 小砂粒少量，微小 小砂粒やや多量。	体部少量，底部 1/2 弱残存。 図面 36・51。
1203	M 24	Ⅲ層	須恵器 碗	— (3.2) 8.6	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。ヘラ記号Bあり。外面に降灰付着。	青灰色。堅い。 大砂粒（～4mm） 微量，小砂粒・微 小砂粒やや多量。	体下・底部 1/4 弱残存。 図面 36・51。
1204	M 24	Ⅲ層	土師質土器 皿または坏	— (3.9) 8.0	ロクロ調整。底部は糸切り後、再調整施さず。	にぶい赤褐色，橙 色。やや軟かい。 大砂粒（～3mm）・ 小砂粒・微小砂粒・ 白色粒子微量。	体下部 1/8 弱， 底部 1/4 残存。 図面 36・51。
1205	M 24	Ⅲ層	縄文土器 浅鉢	— (5.1) —	口縁部はナデ・ミガキ。内面文様は、半截竹管によるやや円弧状の連続刺突文，輪花状刺突文。一部煤付着。	にぶい橙色。やや 堅い。大砂粒（～ 2mm）・小砂粒少 量，雲母微量。	口縁部少量残存。 図面 36・51。
1206	M 24	Ⅲ層	縄文土器 浅鉢	— (3.6) —	口縁部はナデ・ミガキ。内面文様は、半截竹管による4段平行線の連続刺突文，半輪花状刺突文。一部煤付着。	にぶい橙色。 やや堅い。 大砂粒（～3mm）・ 小砂粒少量，雲母 微量。	口縁部少量残存。 図面 36・51。



別 表 9				
瓦 観 察 表				
番号	グリッド	遺構	器種 器型	特 徴
101	M 24	S I 129	平瓦	現存長 5.5, 現存幅 6.1, 厚さ 1.4cm, 重量 52 g。灰色。少量残存。凸面:太い縄目。凹面:粗い布目。側面:ヘラ削り・ナデ。出土位置・図:覆土。図面 8・52。
102	M 24	S I 130	平瓦	現存長 7.2, 現存幅 3.1, 厚さ 2.1cm, 重量 28 g。橙色。少量残存。凸面:太い縄目。凹面:細い布目。出土位置・図:SW区覆土。図面 52。
103	M 24	S I 131	平瓦	現存長 5.6, 現存幅 6.9, 現存厚 2.3～2.5cm, 重量 83 g。灰色。少量残存。凸面:細い縄目。凹面:粗い布目。出土位置・図:NE区覆土。図面 52。
104	M 24	S I 132	丸瓦	現存長 5.1, 現存幅 7.2, 厚さ 1.3～1.8cm, 重量 107 g。灰白色。少量残存。凸面:ヘラナデ。凹面:細い布目。出土位置・図:床面。図面 18・52。
105	M 24	S K 46	平瓦	現存長 10.0, 現存幅 8.2, 厚さ 1.8～2.1cm, 重量 164 g。橙色, にぶい橙色。少量残存。凸面:太い縄目。凹面:細い布目。出土位置・図:覆土。図面 31・52。
106	M 24	S K 55	平瓦	現存長 5.1, 現存幅 6.6, 厚さ 2.0cm, 重量 109 g。灰色。少量残存。凸部:太い縄目。凹部:細い布目。端部:ヘラ削り・ヘラ疵あり。出土位置・図:覆土。図面 32・52。
107	M 24	S K 61	平瓦	現存長 6.4, 現存幅 7.4, 現存厚 1.8cm, 重量 73 g。灰白色。側面部少量残存。凸面:太い縄目。凹面:不明。側面:ヘラ削り・ナデ。出土位置・図:覆土。図面 32・52。
108	M 24	S D 13	丸瓦	現存長 8.5, 現存幅 11.5, 厚さ 1.2～2.4cm, 重量 259 g。にぶい赤褐色, 暗赤褐色。端部少量残存。粘土紐痕あり。凸面:ヘラナデ。降灰付着, 凹面:細い布目。一部ナデ調整。端面:ヘラ削り・ナデ。降灰全面付着。側面:ヘラ削り。出土位置・図:覆土。図面 33・52。
109	M 24	S D 13	丸瓦	現存長 7.0, 現存幅 6.0, 厚さ 1.4～2.8cm, 重量 115 g。暗青灰色。端部少量。凸面:太い縄目・ナデ消し。凹面:細い布目。端面:ヘラ削り。出土位置・図:覆土。図面 52。
110	M 24	P 3－372	平瓦	現存長 7.0, 現存幅 4.1, 厚さ 1.0cm, 重量 27 g。褐灰色, にぶい赤褐色。少量残存。凸面:無文ヘラナデ・ナデ。凹面:粗い布目。出土位置・図:覆土。図面 52。
111	M 24	P 3－851	丸瓦	現存長 6.4, 現存幅 4.8, 厚さ 1.7～2.3cm, 重量 101 g。灰色。端部少量残存。凸面:ヘラナデ・ナデ。凹面:細い布目。端部付近ヘラナデ・隅落し。端面:ヘラ削り・ナデ。出土位置・図:覆土。図面 52。

別 表 10				
土 製 品 観 察 表				
番号	グリッド	遺構	器種 器型	特 徴
201	M 24	S I 132	不明 粘土製品	現存縦 4.4, 現存横 2.6, 現存厚 2.2cm, 重量 13 g。赤橙色, 淡赤橙色。穿孔 8 か所 (内 3 か所貫通)。出土位置・図:覆土。図面 14・53。
202	M 24	S B 3	土錘	管状の土錘。現存長 5.1, 径 1.7～2.2, 孔径 0.5cm。重量 16 g。明赤褐色, 赤灰色。3/4 残存。出土位置・図:P－4－3 覆土。図面 23・53。
203	M 24	S B 6	円面硯	現存高 2.3cm。内面灰色, 外面暗青灰色。堅い・須恵質。底部少量残存。小砂粒・微小砂粒やや多量, 長石・白色物質微量。ロクロ調整。外面に縦の沈線 4 条あり。出土位置・図:P－1－4 覆土。図面 53。
204	M 24	II 層	支脚	現存長 7.2, 最大径 3.4cm。重量 89 g。にぶい赤褐色。端部煤激しく付着。小砂粒・微小砂粒やや多量, 白色粒子微量, 黒雲母少量。出土位置・図:図面 36・53。

別 表 11				
鉄 製 品・鉄 観 察 表				
番号	グリッド	遺構	器種 器型	特 徴
301	M 24	S I 128	刀子	現存長 10.45, 身部長 6.5, 茎部長 3.45, 身部中央部 1.45, 身部中央厚 0.3 cm, 重量 8 g。切先と茎尻部欠損。棟区・刃区残存。 出土位置・図：S E 区覆土。図面 53。
302	M 24	S I 128	不明 鉄製品	鑄造製品。現存長 7.6, 現存幅 4.9, 厚さ 0.8 cm, 重量 104 g。表面粗い。 出土位置・図：掘り方。図面 4・53。
303	M 24	S I 130	刀子	身部現存長 5.0, 現存幅 0.7～1.1, 厚さ 0.2～0.5 cm, 重量 4 g。刃身一部残存。 出土位置・図：S W 区覆土。図面 53。
304	M 24	S I 130	鉄滓	全長 9.3, 幅 7.1, 厚さ 1.5～3.3 cm, 重量 275 g。表面発泡。大小砂粒, 多量付着。 出土位置・図：覆土。図面 9・53。
305	M 24	S I 131	刀子	全長 4.0, 幅 0.8, 厚さ 0.1～0.3 cm, 重量 2 g。茎部, 木質がわずかに残存。 出土位置・図：N W 区覆土。図面 53。
306	M 24	S I 133	手鎌または 鋏?	全長 2.5, 幅 1.9, 厚さ 0.1 cm, 重量 4 g。上部屈曲。3 枚鍛着か。 出土位置・図：竈覆土。図面 53。
307	M 24	S I 135	鎌	推定長 10.1, 幅 2.9～4.2, 厚さ 0.1～0.2 cm, 重量 32 g (2 片計)。 出土位置・図：S W 区覆土。図面 53。
308	M 24	S K 33	不明 鉄製品	棒状製品。現存長 3.7, 幅 0.7～1.1, 厚さ 0.3～0.5 cm, 重量 4 g。 出土位置・図：覆土。図面 53。
309	M 24	S K 41	鉄釘	現存長 2.5, 幅 0.2～0.4, 厚さ 0.2～0.4 cm, 重量 1 g。茎中部残存。 出土位置・図：覆土。図面 30・53。
310	M 24	P 3－854	鉄釘	推定長 9.9, 幅 0.3～0.4, 厚さ 0.3～0.4 cm, 重量 9 g。茎部欠損, 頭部楕円形。 出土位置・図：覆土。図面 53。
311	M 24	I 層	鉄釘	現存長 4.8, 幅 0.3～0.5, 厚さ 0.3 cm, 重量 3 g。頭部欠損。断面台形状。 出土位置・図：図面 36・53。
312	M 24	II 層 (13, 13)	刀子?	現存長 3.3, 幅 1.2, 厚さ 0.3～0.5 cm, 重量 3 g。刀身中央部残存か。 図面 53。
313	M 24	II 層	鉄釘	現存長 3.7, 幅 0.4 (頭部 1.0), 厚さ 0.5～0.7 cm, 重量 3 g。釘先欠損。 出土位置・図：図面 36・53。

別 表 12				
銅 製 品・非 鉄 製 品 観 察 表				
番号	グリッド	遺構	器種 器型	特 徴
401	M 24	S I 132	不明 銅製品	現存長 2.2, 現存幅 1.4, 厚さ 0.1 cm, 重量 1 g。表側金鍍金あり。裏側鍍金なし。 穿孔 1 (または 2) 穴あり。孔径 1.5 mm。出土位置・図：床面上。 図面 14・54。
402	M 24	S X 4	サーベル式 軍刀	現存長 22.3, 幅 9.9, 最大厚(柄身)2.5 cm, 重量 350 g。柄部分ほぼ完形。真鍮製。 護拳と背金は鍍金剥離激しい。柄木製, 鮫皮, 金巻わずかに付着。八重桜, 白 銀紋。出土位置・図：覆土。図面 54。



別 表 13				
石 製 品・石 器・石 観 察 表				
番号	グリッド	遺構	器種 器型	特 徴
501	M 24	S I 126	石製品 砥石	残存長 15.3, 残存幅 11.8, 厚さ 5.0 cm, 重量 868 g。端面:残存面使用。側面:残存面使用。偏平面:両面使用。流紋岩。出土位置・図:周溝。図面 1・55。
502	M 24	S I 129	石製品 石銚巡方	縦幅 3.0, 横幅 3.5, 厚さ 0.5 cm, 重量 13 g。完存。面取り成形。長方形孔(縦 0.6, 横 1.8 cm)裏側 2×4 箇所潜り穴(孔径 2 mm)。蛇紋岩。出土位置・図:床面直上。図面 8・55。
503	M 24	I 層 (13, 16)	石製品 砥石	現存長 5.14, 現存幅 3.41, 厚さ 0.8～1.5 cm, 重量 28 g。端面欠損。側面:両面使用。偏平面:使用面と成形面。流紋岩。図面 55。
504	M 24	I 層 (10, 12)	石製品 砥石	現存長 3.2, 現存幅 2.5, 厚さ 1.05～1.45 cm, 重量 16 g。端面:片面成形面。側面:使用・成形面。偏平面:使用・成形面。流紋岩。図面 55。
505	M 24	II～III層 (8, 11)	石製品 砥石	現存長 2.65, 現存幅 2.08, 厚さ 0.5～0.6 cm, 重量 6 g。現存 3 面使用。玉髓。図面 55。
506	M 24	II～III層 (10, 13)	石製品 砥石	現存長 4.15, 現存幅 2.4, 厚さ 1.2 cm, 重量 14 g。端面欠損。側面:使用面一部残存。偏平面:両面使用。径 3～5 mm の穿孔あり。携帯用砥石か。流紋岩。図面 55。
507	M 24	S I 128	石器 凹石	現存長 11.43, 現存幅 9.1, 現存厚 3.5 cm, 重量 544 g。打痕あり。砂岩。出土位置・図:炉内。図面 56。
508	M 24	S I 128	不明 石	棒状石器? 全長 13.7, 幅 3.2, 厚さ 1.9 cm, 重量 157 g。砂岩。出土位置・図:覆土。図面 4・56。
509	M 24	S I 132	不明 石器	棒状石器。全長 15.85, 幅 3.2～4.2, 厚さ 2.7～4.4 cm, 重量 411 g。打痕あり。砂岩。出土位置・図:床面。図面 18・56。
510	M 24	II 層	石器 削器	全長 5.85, 幅 4.1, 厚さ 0.1～1.55 cm, 重量 29 g。チャート。出土位置・図:図面 36・56。
511	M 24	S I 132	支脚石	全長 23.15, 最大幅 10.0, 最大厚 7.65 cm, 重量 2100 g。上部剥離。砂質頁岩。出土位置・図:竈 A。図面 16・57。
512	M 24	S I 132	支脚石	全長 20.45, 最大幅 8.4, 最大厚 6.95 cm, 重量 1507 g。一面煤付着。両側面薄く剥離。砂質頁岩。出土位置・図:竈 A。図面 16・57。
513	M 24	S I 132	竈石	全長 37.4, 最大幅 17.2, 最大厚 12.2 cm, 重量 12400 g。竈 A 袖部の石組み材。被熱痕あり。砂岩。図面 16・57。
514	M 24	S I 132	竈石	現存長 39.7, 最大幅 18.9, 最大厚 12.7 cm, 重量 12500 g。竈 A 袖部の石組み材。被熱痕あり。砂岩。出土位置・図:図面 16・57。
515	M 24	S I 132	石	全長 30.65, 最大幅 17.2, 最大厚 8.5 cm, 重量 7000 g。砂岩。竈石の可能性あり。出土位置・図:床面。図面 18・57。

